

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】 合唱、オーケストラ等、音楽劇
 【演 劇】 児童劇、演劇、ミュージカル
 【舞 踊】 バレエ、現代舞踊
 【伝統芸能】 歌舞伎・能楽、人形浄瑠璃、邦楽、邦舞、演芸

申請する区分に、○を付してください。

A区分のみ

A区分とB区分の両方

C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり

なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

(1) 公演の実施時期が重複しても、複数の企画を実施可能

(2) 公演の実施時期が重複しなければ、複数の企画を実施可能

(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能

(4) その他()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	とくていひえいりかつどうほうじん きょうとふいるはーもにーしつないがっそうだん ----- 特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団		
代表者職・氏名	理事長 小林明		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒604-8135 京都市中京区東洞院通三条下る三文字町 200 番地 ミックナカムラ 303 号室 (最寄り駅:京都市営地下鉄「烏丸御池」)		
電 話 番 号	075-212-8275	F A X 番 号	075-212-8277
ふ り が な 公 演 団 体 名	きょうとふいるはーもにーしつないがっそうだん ----- 京都フィルハーモニー室内合奏団		
代表者職・氏名	理事長 小林明		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒604-8135 京都市中京区東洞院通三条下る三文字町 200 番地 ミックナカムラ 303 号室 (最寄り駅:京都市営地下鉄「烏丸御池」)		
制 作 団 体 設 立 年 月	1972 年 5 月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員 理事長 小林明 理事 岡島 一成、深尾 昌峰、木村守 松田学、越川雅之、黒飛雅之	団体構成員及び加入条件等 森本 真裕美、岩本 祐果、中野祥世、松田 美奈子、佐藤響、金 澤 恭典、市川 えり子、岸 さやか、松田 学、小川 慧巳、西谷 良彦、村井 博之、越川 雅之、小林 明、黒飛 雅之、田中 美幸。 正会員の加入条件：積極的に活動を推進する音楽家と音楽に関 心のある個人。総会における議決権を有する者。	
事務体制の担当	<u>専任</u> ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	小林明
経理処理等の 監査担当の有無	<u>有</u> ・ 無	経理責任者名	田中美幸

制作団体沿革	1972 年 5 月 京都フィルハーモニー室内合奏団 創立。 1979 年 5 月 有限会社 京都フィルハーモニー室内合奏団 成立。 平成 2 年度 藤堂音楽賞受賞。 2000 年 1 月 特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団 認証。 2002 年 10 月 イタリアツアーで好評を博す。 平成 14 年度 京都新聞大賞文化学術賞受賞。 2006 年から社団法人 日本オーケストラ連盟準会員。 2012 年 5 月 創立 40 年を迎える。 2014 年 4 月 音楽監督に齊藤一郎を迎える。 平成 28 年度 佐川吉男音楽賞奨励賞受賞。 2017 年 5 月 創立 45 周年を迎える。		
学校等における 公演実績	1972 年創立以来、小学校公演延べ 3000 校、約 190 万人の生徒が鑑賞。 2003 年度から毎年、京都コンサートホールで子供対象のコンサートを主催 (年 3 回。5 月、7 月、12 月)。 25 年間、佐賀県唐津市肥前町で「早春コンサート」を継続実施(毎年 2 月)。 関西公共ホールにて 0 歳児からのコンサートを毎年、多数実施。 京都府内および京都市内小学校で多数公演。 2014 年伊丹市立小学校全校を巡回公演(17 校)。 2012 年、2014 年、鳥取県内小学校にて巡回公演(10 校)。 2012 年度より毎年京都府「次世代文化継承・発展」事業に参加。 ワークショップを展開(3 回×4 校)。 2014 年 2016 年 2018 年福井県全県小学生音楽鑑賞会実施 (セントラル愛知交響楽団との合同演奏) 2018 年度滋賀県栗東市全小学校音楽鑑賞会実施。 毎年京都府内 3～4 ケ所の支援学校で鑑賞会を実施。 長岡京市、京都市で中学校吹奏楽部のクリニックを実施。		
特別支援学校に おける公演実績	毎年、中丹支援学校、丹波支援学校、八幡支援学校、向日が丘支援学校、城陽支援学校(い ずれも京都府立)にて公演およびワークショップを実施。文化庁巡回公演でも各地支援学校で 演奏。		
参考資料の 有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパス ワード	ID: PW:
	A の 提出が 困難な 場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子 がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	DVD 有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパス ワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内 容

【公演団体名 京都フィルハーモニー室内合奏団】

対 象	小学生(低学年・中学年・高学年)・中学生			
企画名	「はじめてのクラシックコンサート」(小学生用) <i>Welcome to fantastic Orchestra world!</i> (中学生用)			
本公演演目	●王宮の花火の音楽より「歓喜」/ヘンデル 【4分】 ●オーケストラの楽器紹介 【10分】 ●小交響曲「名人」/山田和男 【6分】 ●交響曲第100番 ト長調「軍隊」より第2、3楽章 /ハイドン 【12分】 ～休憩～ 【15分】			
原作/作曲 脚 本 演出/振付	●オーケストラと共演しよう！～ 「後宮よりの逃走」序曲/モーツァルト 【8分】 ●校歌をオーケストラ伴奏で歌おう！ 【4分】 ◆アメリカの古い歌より/コーブランド 【8分】 「むかしむかし」、「おいらは猫を飼ってきた」(バリトン独唱) ◆組曲「道化師」/カバレフスキー 【15分】 ※アンコール:ラデツキーマーチ J・シュトラウス ※コンサート後、児童対象に弦楽器体験をしていただきます。 公演時間 90分(MC・休憩含む) + 弦楽器体験10～15分(児童数による)			
有	著作権	制作団体が所有	○ 制作団体以外が所有する事項が含まれる	有 (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	●王宮の花火の音楽より「歓喜」/ヘンデル バロック音楽の巨匠ヘンデルが作曲した祝典を祝う華やかなファンファーレ。演奏会の幕開けにふさわしい、管楽器と打楽器のかけあいに心は躍ります。 ●楽器紹介 オーケストラの全ての楽器を、一つずつ演奏をとともに親しみやすく解説いたします。楽器ごとの役割、特色を知ってもらい、この音楽会の鑑賞の手引きとし、こども達に楽器とオーケストラの仕組みへの興味を高めてもらう狙いがあります。 ●小交響曲「名人」/山田和男 日本を代表する指揮者であった山田一雄(旧名:和男)は日本を題材にした歌曲、民謡の優れた作曲家でもありました。小交響曲「名人」は1956年作曲の室内オケの力作。祭りや民謡調のフレーズが奏者の名人芸とともに児童の興味を誘います。 ●交響曲第100番 ト長調「軍隊」より第2.3楽章/ハイドン 18世紀ヨーロッパで流行っていたトルコ音楽の影響を交響曲に取り入れた、ハイドンの斬新な楽曲。トライアングル・シンバル・大太鼓の活躍は休憩後に児童たちが共演する「後宮からの逃走」へ繋がり、より一層興味を高めます。 ●オーケストラと共演しよう！～「後宮よりの逃走」序曲 児童が演奏するリコーダー(旋律)、鍵盤ハーモニカ(ハーモニー)、打楽器(リズム)を、オーケストラとともに共演。シンプルですが、本格的な合奏をモーツァルトの生き生きとした序曲で学んでいただきます。			



	●校歌を歌おう！ 普段歌っている校歌が、京フィルのオリジナル編曲で、ダイナミックに生まれ変わります。 ●アメリカの古い歌より/コーブランド 「むかしむかし」、「おいらは猫を飼ってきた」(バリトン独唱) 近現代を代表する作曲家コーブランドの室内オケのための名作歌曲。 子どもの耳にも自然と受け入れられるハーモニー、心になじむアメリカ民謡を 絶妙のオーケストレーションとともにお届けします。 ●組曲「道化師」/カバレフスキー メインは、ロシアの近代作曲家が子どもの観賞用に作曲した逸品を。 児童劇「発明家と道化師」からの抜粋を組曲で並べ、曲ごとのキャラクター、 想像力を養います。 ※アンコール：ラデツキーマーチ J・シュトラウス ※コンサート後、児童対象に弦楽器体験をしていただきます。 公演時間 90 分 (MC・休憩含む) + 弦楽器体験		
演 目 選 択 理 由	◆公演前半 ― 室内オーケストラの編成にふさわしいクラシック音楽がメイン。楽器紹介を交え、オーケストラにより親しみを持てるような演目、音楽の授業でも取り上げられる作曲家の名作を選びました。西洋音楽の受容の一方で、これまでの「文化芸術による子供の育成事業」や関西圏の子ども向け公演で児童の興味が高かった邦人作品も紹介し、我が国の伝統音楽の一面も紹介いたします。 ◆公演後半 ― 児童が日頃使用している教育楽器を用いてオーケストラの名曲を共演。旋律とハーモニー、リズムの一体化をモーツァルトのシンプルな序曲で体験していただきます。校歌はこれまで150校以上の校歌に編曲を施した京フィルコントラバス奏者金澤恭典氏が、学校ごとの児童数に合わせた臨機応変なオーケストラアレンジで対応します。先生指揮による校歌では児童のヴォルテージが上がります。 コーブランドの歌曲は日本語訳での演奏。平易かつ言葉遊び的ユーモアを含む歌詞、何度も繰り返される親しみやすいメロディに子どもたちの目は輝きます。 メインの「道化師」は児童の集中力が持続するように、短い作品が連続します。メリハリにとび想像力を沸きたてる組曲です。児童がプログラムを見ながら聴いて混乱しないよう、曲毎に短い解説を入れて演奏いたします。 ※公演終了後… 弦楽器を実際に触れて体験していただき、オーケストラ楽器に対する興味と理解を深めてもらいます。		
児 童 ・ 生 徒 の 共 演， 参 加 又 は 体 験 の 形 態	1、リコーダー、鍵盤ハーモニカ、打楽器での共演。 2、校歌斉唱(オーケストラ伴奏) 3、ラデツキーマーチ(アンコール)では、指揮者の合図により手拍子で参加します。 4、公演終了後に児童対象に弦楽器を体験してもらいます。		
出 演 者	指揮者1名、歌手(司会)1名、第一ヴァイオリン5名、第二ヴァイオリン5名、ヴィオラ4名、チェロ3名、コントラバス2名、フルート2名、オーボエ2名、クラリネット2名、ファゴット2名、ホルン2名、トランペット2名、トロンボーン1名、チューバ1名、打楽器4名、ピアノ1名計40名 No.2 別紙メンバー表あります		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者： 40 名 ス タ ッ フ： 6 名 合 計： 46 名	機 材 等 運搬方法	積載量 2t 車 長 6.5m 台 数 1台

公 演 ・ ワークショップの 内 容

【公演団体名 京都フィルハーモニー室内合奏団】

対 象	小学生（低学年 ・ 中学年 ・ 高学年 ） ・ 中 学 生				
企画名	「はじめてのクラシックコンサート」（小学生用） <i>Welcome to fantastic Orchestra world!</i> （中学生用）				
本公演演目	●王宮の花火の音楽より「歓喜」/ヘンデル	【4分】			
	●オーケストラの楽器紹介	【13分】			
原作／作曲 脚 本 演出／振付	●「10楽器のためのディヴェルティメント」より 第1楽章/黛敏郎	【5分】			
	●交響曲第100番 ト長調「軍隊」より 第3, 4楽章/ハイドン	【11分】			
	～休憩～	【15分】			
	●オーケストラと共演しよう！ ～混声合唱「あの素晴らしい愛をもう一度」	【6分】			
	●校歌をオーケストラ伴奏で歌おう！	【4分】			
	●アメリカの古い歌より/コーブランド 「むかしむかし」 バリトン独唱	【3分】			
	●魔王/シューベルト（リスト管弦楽編曲版） バリトン独唱	【5分】			
	●組曲「プルチネッタ」（抜粋）/ストラヴィンスキー	【18分】			
	※コンサート後、生徒たちからの質問を受けます。 オーケストラ、指揮者、ソリストに対してご質問を下さい。メンバーがそれにお答えします。 ※アンコール ラデツキーマーチ/ J・シュトラウス 公演時間 90 分（MC、休憩含む）＋質問コーナー10 分				
有	著作権	制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	有 （制作団体以外が所有する事項が含まれる場合） 許諾の有無
演 目 概 要		●主宮の花火の音楽より「歓喜」/ヘンデル バロック音楽の巨匠ヘンデルが作曲した祝典を祝う華やかなファンファーレ。演奏会の幕開けにふさわしい、管楽器と打楽器のかけあいに心は躍ります。 ●楽器紹介 オーケストラの全ての楽器を、解説とともに親しみやすく聴いて頂きます。小学校公演よりも、より独創性のある楽曲の選択、興味津々の吹奏楽部員のために管打楽器にはその手本となるような演奏を提供します。さらに、この音楽会の鑑賞の手引きとなるよう、生徒のみなさまにオーケストラ作品の興味を高めてもらいます。 ●「10楽器のためのディヴェルティメント」より第1楽章/黛敏郎 日本を代表する作曲家・黛敏郎の最初期（19歳）の傑作。パリ留学以前に既に氏の音楽語法が極めて高かったことが伺える作品。10代の天才のほとばしり、日本にもこんなに素敵な作曲家がいたことを同年代の中学生に是非紹介したいと考えます。楽器紹介後の演奏なので10楽器それぞれのソロがより効果的に堪能できます。 ●交響曲第100番 ト長調「軍隊」より第3, 4楽章/ハイドン 18世紀ヨーロッパで流行っていたトルコ音楽の影響を交響曲に取り入れた、ハイドンの画期的作品。小学校公演（2, 3楽章－三部形式とメヌエット）とは異なり、3, 4楽章を選択しました。強固なソナタ形式を持つ第4楽章は古典音楽の真髄。圧倒的なフィナーレで前半を締めくくります。 ●オーケストラと共演しよう！～混声合唱「あの素晴らしい愛をもう一度」			

	楽器での共演ではなく、誰もが表現できる歌という手段によって、多感な時期を共にする中学校の思い出として、青春を分かち合う若人のメッセージを、オーケストラ付き混声合唱で高らかに歌い上げます。 ●校歌を歌おう！ 普段歌っている校歌が、京フィルのオリジナル編曲で、ダイナミックに生まれ変わります。 ●アメリカの古い歌より「a long time ago」/コーブランド ●魔王/シューベルト(リスト編曲) 近現代を代表する作曲家コーブランドの室内オケのための名作歌曲と、歌曲王シューベルトの最重要作品「魔王」を劇的なオーケストラ編曲版で。 ●組曲「プルチネッラ」(抜粋)/ストラヴィンスキー 演奏会のメインは、20世紀を代表する作曲家ストラヴィンスキーの傑作で締めくくります。作曲はちょうど100年前(1919年)。作曲の動機は300年前のペルゴレージの手稿にまでさかのぼり、モーツァルトよりも前の時代からの西洋音楽のエッセンスがふんだんに取りこまれています。洒落で色彩豊か、室内オーケストラによる軽妙な音楽が古典とモダンの両時代をタイムマシンのように駆け巡り生徒の想像力を開花させます。 ※コンサート後、生徒たちからの質問を受けます。オーケストラ、指揮者、ソリストに対してご質問を下さい。メンバーがそれにお答えします。 ※アンコール ラデツキーマーチ/ J・シュトラウス 公演時間 90 分(MC、休憩含む) + 質問コーナー		
演 目 選 択 理 由	◆公演前半 — 室内オーケストラの編成にふさわしいクラシック音楽がメイン。楽器紹介を交え、オーケストラにより親しみを持てるような演目、音楽芸術に対する理解、と興味が深まる作曲家の名作を選びました。西洋音楽の受容の一方で、優れた邦人作品も紹介し、我が国の珠玉の音楽文化の一面も紹介いたします。 ◆公演後半 — 技術によって演奏の成果が翻弄されやすい楽器ではなく、多くの生徒にとってもっとも身近な表現方法である「歌」によって、巧みなオーケストレーションを施した伴奏のもと、若者の心に強く訴えかける「あの素晴らしい愛をもう一度」を混声合唱で歌っていただきます。校歌はこれまで150校以上の校歌にアレンジを施した京フィルコントラバス奏者金澤恭典氏が、生徒数に合わせた臨機応変な編曲で対応。先生指揮による校歌ではヴォルテージが上がります。 コーブランドの「a long time ago」は英語(小学校は邦訳「むかしむかし」)での演奏。上記の共演曲と同じく平易な言葉と美しいハーモニーの協和を聴いていただきます。対して「魔王」は中学校の教科書に載っている鑑賞の最重要作品。テキストと音楽の完全なる調和。一人の歌手が4人の登場人物を歌い分けるこの難曲を、ロマン派作曲家リスト管弦楽編曲による劇的表現を拡大した編成でお届けします。 後半のメインプログラム「プルチネッラ」ではバロックからロマン派までの表現形態を大まかに把握した生徒の皆様に、過去と近現代のスタイルが融合したとき、こんなにも面白くて斬新、機知に富んだ作品が生まれるということを体感していただきたいと考えています。古典的な仮面劇を題材とするこの作品から、中学生が耳を開き、想像力をかきたてる楽曲を抜粋にして並べました。		
児 童 ・ 生 徒 の 共 演 ， 参 加 又 は 体 験 の 形 態	1、混声合唱によるオーケストラとの共演。 2、校歌斉唱(オーケストラ伴奏) 3、ラデツキーマーチ(アンコール)では、指揮者の合図により手拍子で参加します。 4、生徒からの演奏者への疑問質問に演奏者が答えます。		
出 演 者	1. 指揮者 1 名、歌手(司会)1 名、第一ヴァイオリン 5 名、第二ヴァイオリン 5 名、ヴィオラ 5 名、チェロ 3 名、コントラバス 3 名、フルート 2 名、オーボエ 2 名、クラリネット 2 名、ファゴット 2 名、ホルン 2 名、トランペット 2 名、トロンボーン 1 名、打楽器 4 名、ピアノ 1 名計 41 名 2. 別紙メンバー表あります		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者: 41名 ス タ ュ ッ フ: 6名 合 計: 47名	機 材 等 運搬方法	積載量 2 t 車 長 6. 5m 台 数 1台

【公演団体名 京都フィルハーモニー室内合奏団】

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目安	前日仕込み(有・無) 会場設営の所要時間(時間程度) <table border="1"> <tr> <th>到着</th><th>仕込み</th><th>本公演</th><th>内休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr> <tr> <td>9時</td><td>セッティング9時～10時 ゲネプロ11時～</td><td>13 時 30 分 ～ 15 時 弦楽器体験(質問コーナー)15時～15時15分</td><td>15分</td><td>15時15分 ～16時</td><td>16時</td></tr> </table> ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出	9時	セッティング9時～10時 ゲネプロ11時～	13 時 30 分 ～ 15 時 弦楽器体験(質問コーナー)15時～15時15分	15分	15時15分 ～16時	16時
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出													
9時	セッティング9時～10時 ゲネプロ11時～	13 時 30 分 ～ 15 時 弦楽器体験(質問コーナー)15時～15時15分	15分	15時15分 ～16時	16時													
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	～150 名																
	本公演	～700 名																
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	◆小学校 ・管楽器奏者3名、打楽器奏者1名、ピアニスト1名の計5名を派遣する。 ・ワークショップの最初に、楽器紹介を兼ねたミニコンサートを実施。 ・本公演にむけてパート練習35分、合奏練習20分で共演アンサンブルの練習をおこなう。 ◆中学校(合唱との共演) ・歌手とピアニスト、計2名を派遣する。 ・より美しい声を出すためのウォーミングアップから始め、共演合唱の練習をおこなう。 ・ワークショップの最初に、ミニコンサートを実施。																	
ワークショップ 実施形態の意図	◆小学校(児童との共演) リコーダー、鍵盤ハーモニカをはじめとする教育楽器と打楽器をプロの演奏者から学び、 取り組みやすく、かつ効果的に本公演での共演実施に結び付ける。 ◆中学校(合唱共演) プロの適切なアドバイスのもと、のびやかに無理なく歌う訓練をおこなう。 ワークショップでプロの音楽家の技術や表現能力を間近で体験し、 的確な指導とアドバイスで生徒たちの演奏レベル、ならびに感受性の向上を狙う。																	
特別支援学校に おける公演実績	各学校に合った進进行を綿密な打ち合わせをもとに、児童生徒一人一人の実情や到達点に合わせた工夫をおこないます。過去、本事業において、ヴァイオリン体験&共演をおこなった実績があります。																	
実 施 可 能 時 期 ◇は B 区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。																	

〔公演団体名 京都フィルハーモニー室内合奏団 〕

出演者 (予定)

指揮者	齊藤 一郎(音楽監督)	コントラバス	金澤 恭典
コンサートマスター	釋 伸司 (客員コンサートマスター)		宮田 雄規
バリトン、司会	迎 肇聡	(中学校のみ)	関一平
第一ヴァイオリン	森本 真裕美	フルート	市川 えり子
	北村 奈美		本庄 ちひろ
	北條 エレナ	オーボエ	岸 さやか
	山根 朋子		上品 綾香
第二ヴァイオリン	岩本 祐果	クラリネット	松田 学
	谷口 朋子		伊藤 咲代子
	泉谷 更沙	ファゴット	小川 慧巳
	黒江 郁子		首藤 元
	西尾 恵子	ホルン	御堂 友美
ヴィオラ	松田 美奈子		大宮 徳子
	丸山 智子	トランペット	西谷 良彦
	三上 哲		福田 裕司
	馬場 順子	トロンボーン	村井 博之
(中学校のみ)	永久 真理子	チューバ (小学校のみ)	山口 真理子
チェロ	佐藤 響	打楽器	越川 雅之
	石 豊久		矢野 瞳
	米田 依未		横山 堅司
			奥田 有紀
		ピアノ	西脇 小百合

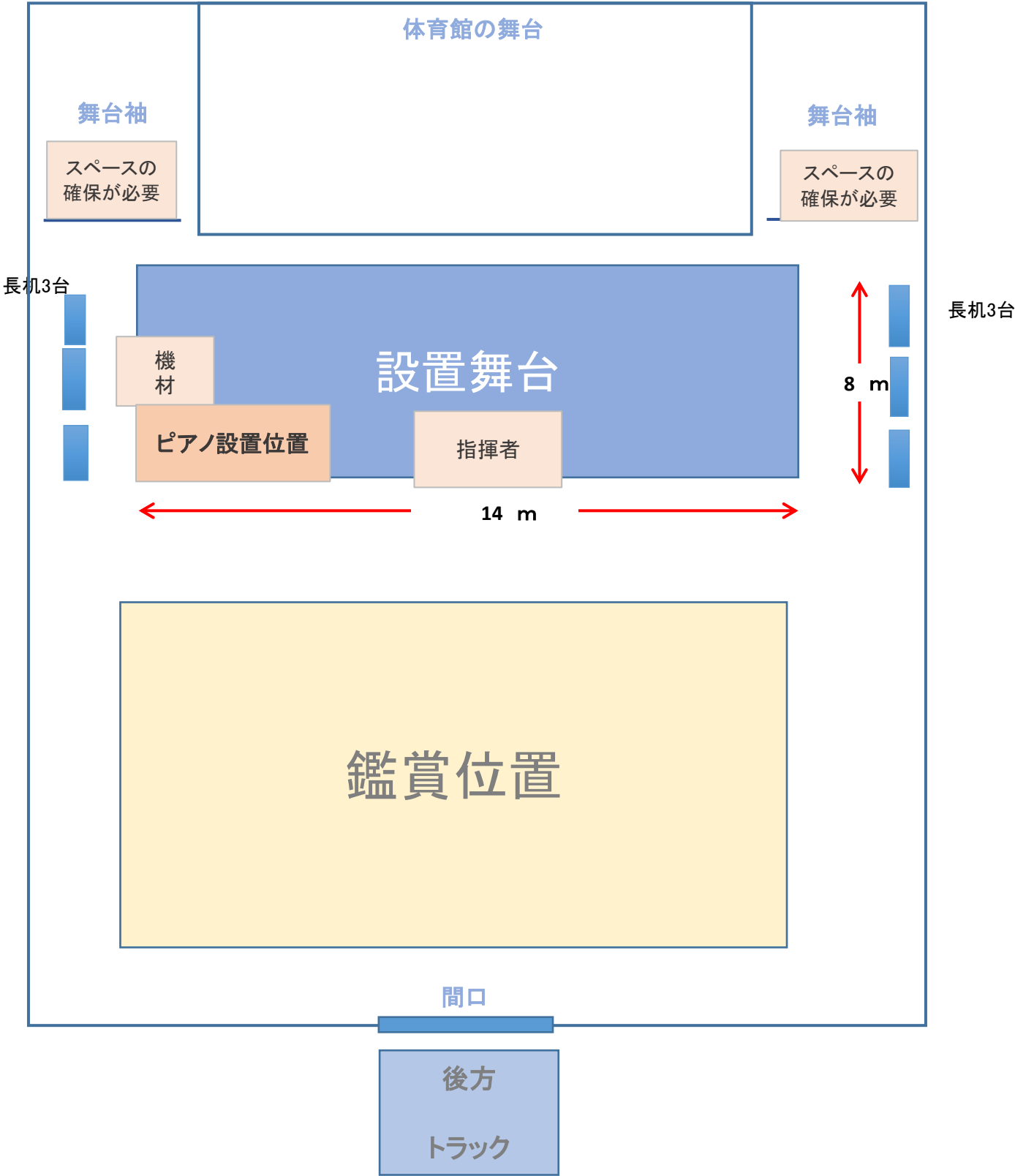
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	I99	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック	I	区分	A区分
公演団体名	京都フィルハーモニー室内合奏団				制作団体名	特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	4室	条件		指揮者1室、コンサートマスター1室、男性1室、女性1室。(要 カーテン)お手洗場所が近い所。			
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			2tトラック 1台		大型バス 2台		
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2tトラック				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内				
	可	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。				
		理由			ひな壇、大楽器の搬入をするため				
	—	設置階の制限 *			問わない				
	不可	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.8m	高さ	1.8m		
WSについて	可	参加可能人数			300名まで				
	可	学年の指定の有無 *		なし	指定学年 *				
	可	所要時間の目安 単位:分		90分程度					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。					
	可	鑑賞可能人数			700名程度				
	不可	舞台設置場所 *			フロア				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	14m	奥行	8m	高さ	指定なし	
	—		舞台袖スペースの確保 *			要			
	—	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの条件 *			楽器ケース等が置けるスペースを確保してください。			
	—		緞帳 *	要	バトン *	不要			
	可	遮光(暗幕等)の要否 *		要	理由	楽器に太陽が当たらないため			
	不可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面に御確認ください。			
	不可		ピアノの事前調律 *		要				
	不可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				
	不可	公演に必要な電源容量		100Vコンセント ※主幹電源の必要容量					
	その他特記事項								
	不可	ピアノは事前に調律をお願いします。ピアノがステージにある場合はフロアーに移動しておいてください。							
	不可	パイプいすを50脚、長机を6台ご用意をお願いします。							
不可	舞台は使用しません。								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.8	高さ	1.8
搬入車両の横づけの要否		可		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

Ⅳ 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目(いずれかに○をつけてください。)

【音 楽】 合唱、オーケストラ等、音楽劇
【演 劇】 児童劇、演劇、ミュージカル
【舞 踊】 バレエ、現代舞踊
【伝統芸能】 歌舞伎・能楽、人形浄瑠璃、邦楽、邦舞、演芸

申請する区分に、○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても、複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ、複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	こうえきしゃだんほうじん おおさかこうきょうがくだん		
制作団体名	公益社団法人 大阪交響楽団		
代表者職・氏名	理事長 樋口 武男		
制作団体所在地 (最寄駅・バス停)	〒 590-0074 大阪府堺市堺区北花田口町3-1-15 東洋ビル4階 南海高野線 堺東駅		
電話番号	072-226-5533	FAX番号	072-226-5544
ふりがな	おおさかこうきょうがくだん		
公演団体名	大阪交響楽団		
代表者職・氏名	楽団長・インテンダント 二宮 光由		
公演団体所在地 (最寄駅・バス停)	〒 590-0074 大阪府堺市堺区北花田口町3-1-15 東洋ビル4階 南海高野線 堺東駅		
制作団体設立年月日	1980年9月(社団法人化2012年4月)		
制作団体組織	役 職 員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長 樋口 武男 理事 二宮光由、赤穂正秀/他23名 監事 岸田 泰治(公認会計士)	楽 団 長・インテンダント 二宮 光由 事務局長 赤穂 正秀 事務局員 17名 楽団員 50名(オーディションによる) 法人会員 276社 909口 / 個人会員 254名 342口 2018年4月1日現在	
事務体制の担当	専任 <u>有</u> ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	常務理事・事務局長 赤穂 正秀
経理処理等の 監査担当の有無	<u>有</u> ・ 無	経理責任者名	敷島 八枝子

制作団体沿革	１９８０年「大阪シンフォニカー」として創立。初代音楽監督・常任指揮者に小泉ひろしを迎える。永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。１９９０年９月に国際花と緑の博覧会閉会式典演奏を担当。皇太子殿下や世界各国のゲストの前で演奏を行う。１９９２年１月にトーマス・ザンデルリンクを音楽監督・常任指揮者に迎え、オーケストラとしての基礎を築いた。２００１年１月に「大阪シンフォニカー交響楽団」に改称するとともに曾我大介を音楽監督・常任指揮者に、さらに２００４年９月からは大山平一郎がミュージックアドバイザー・首席指揮者に就任、そして２００８年４月からは児玉宏が音楽監督・首席指揮者に就任、その活動ぶりと演奏は各方面から高い評価を得た。２０１０年４月に楽団名を「大阪交響楽団」と改称。また支援組織として、１９８８年大阪シンフォニカー協会が設立、２００８年１２月に一般財団法人となる。さらに２０１２年４月に支援組織と楽団を統合し、一般社団法人大阪交響楽団となった。２０００年本拠地を大阪府堺市へ移転。２００６年４月、大和ハウス工業株式会社代表取締役会長樋口武男氏が運営理事長に就任している。 ２０１５年４月には二宮光由が楽団長・インテンダントに就任。さらに２０１６年４月からは、日本楽壇最長老の外山雄三がミュージック・アドバイザーに就任、２００４年１月から正指揮者として、また２０１１年４月からは常任指揮者に就任した寺岡清高氏（２０００年ミトロプーロス国際指揮者コンクール優勝）の両指揮者陣のもと、さらなる楽団の飛躍が期待されている。 １９９０年大阪府知事表彰。２００７年音楽クリティック・クラブ賞を受賞。２００８年１月、平成１９年度（第６２回）文化庁芸術祭「芸術祭優秀賞」を受賞。同年７月、平成２０年度「堺市栄誉賞」を受賞。２００９年７月、平成２１年度「堺市功績団体」として堺市より表彰。２０１０年１月、平成２１年度（第６４回）文化庁芸術祭「芸術祭大賞」を受賞。２０１２年１１月には第４７回大阪市民表彰（文化功労部門）を表彰。２０１３年６月、平成２５年度大阪文化祭賞を受賞。同賞の受賞は、９１年、９３年、９９年、２０００年に続き５度目となる。 海外公演は２００２年１２月、日本・ルーマニア交流１００周年記念として初のヨーロッパ公演を、２００３年３月には日越外交樹立３０周年記念としてベトナム・ハノイ市にて公演を行っている。 ＣＤは、「ブラームス交響曲全集」と、公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーションの助成により「児玉宏のディスカヴァリー・クラシックシリーズ」全５タイトル（いずれもキングレコード）、宇野功芳指揮で「ベートーヴェン：交響曲第９番『合唱付き』」（オクタヴィアレコード）をリリースしている。 楽団公式ホームページ（http://.sym.jp）（２０１６年４月現在）																									
学校等における公演実績	<table border="1"> <tr> <td>年間公演実績</td><td>平成２６年度</td><td>１５公演（高校５公演 小学校１０公演）</td><td>次代を担う子どもの文化芸術体験事業</td><td>１９公演</td></tr> <tr> <td></td><td>平成２７年度</td><td>１６公演（高校４公演 小学校１２公演）</td><td>文化芸術による子供の育成事業</td><td>２５公演</td></tr> <tr> <td></td><td>平成２８年度</td><td>１３公演（高校３公演 小学校１０公演）</td><td>文化芸術による子供の育成事業</td><td>１５公演</td></tr> <tr> <td></td><td>平成２９年度</td><td>１７公演（高校７公演 小学校１０公演）</td><td>文化芸術による子供の育成事業</td><td>１３公演</td></tr> <tr> <td></td><td>平成３０年度</td><td>１６公演（高校６公演 小学校１０公演）</td><td>文化芸術による子供の育成事業</td><td>１２公演</td></tr> </table>	年間公演実績	平成２６年度	１５公演（高校５公演 小学校１０公演）	次代を担う子どもの文化芸術体験事業	１９公演		平成２７年度	１６公演（高校４公演 小学校１２公演）	文化芸術による子供の育成事業	２５公演		平成２８年度	１３公演（高校３公演 小学校１０公演）	文化芸術による子供の育成事業	１５公演		平成２９年度	１７公演（高校７公演 小学校１０公演）	文化芸術による子供の育成事業	１３公演		平成３０年度	１６公演（高校６公演 小学校１０公演）	文化芸術による子供の育成事業	１２公演
年間公演実績	平成２６年度	１５公演（高校５公演 小学校１０公演）	次代を担う子どもの文化芸術体験事業	１９公演																						
	平成２７年度	１６公演（高校４公演 小学校１２公演）	文化芸術による子供の育成事業	２５公演																						
	平成２８年度	１３公演（高校３公演 小学校１０公演）	文化芸術による子供の育成事業	１５公演																						
	平成２９年度	１７公演（高校７公演 小学校１０公演）	文化芸術による子供の育成事業	１３公演																						
	平成３０年度	１６公演（高校６公演 小学校１０公演）	文化芸術による子供の育成事業	１２公演																						
特別支援学校における公演実績	平成２３年度 １公演（次代を担う子どもの文化芸術体験事業） 平成２５年度 １公演（次代を担う子どもの文化芸術体験事業） 平成２７年度 ２公演（文化芸術による子供の育成事業）																									
参考資料の有無	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="296 1686 448 1895">A</td><td data-bbox="448 1686 1046 1895"> 申請する演目のチラシパンフレット等 申請する演目のＤＶＤまたはＷＥＢ公開資料 ※公開資料有の場合ＵＲＬ ※閲覧に権限が必要な場合のＩＤおよびパスワード </td><td data-bbox="1046 1686 1495 1895"> ☒ 有 ☐ 無 ☐ 有 ☒ 無 ＩＤ： ＰＷ： </td></tr> <tr> <td data-bbox="296 1895 448 2065">Aの提出が困難な場合</td><td data-bbox="448 1895 1046 2065"> 今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のＤＶＤまたはＷＥＢ公開資料 ※公開資料有の場合ＵＲＬ ※閲覧に権限が必要な場合のＩＤおよびパスワード </td><td data-bbox="1046 1895 1495 2065"> ☒ 有 ☐ 無 ＩＤ： ＰＷ： </td></tr> </table>	A	申請する演目のチラシパンフレット等 申請する演目のＤＶＤまたはＷＥＢ公開資料 ※公開資料有の場合ＵＲＬ ※閲覧に権限が必要な場合のＩＤおよびパスワード	☒ 有 ☐ 無 ☐ 有 ☒ 無 ＩＤ： ＰＷ：	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のＤＶＤまたはＷＥＢ公開資料 ※公開資料有の場合ＵＲＬ ※閲覧に権限が必要な場合のＩＤおよびパスワード	☒ 有 ☐ 無 ＩＤ： ＰＷ：																			
A	申請する演目のチラシパンフレット等 申請する演目のＤＶＤまたはＷＥＢ公開資料 ※公開資料有の場合ＵＲＬ ※閲覧に権限が必要な場合のＩＤおよびパスワード	☒ 有 ☐ 無 ☐ 有 ☒ 無 ＩＤ： ＰＷ：																								
Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のＤＶＤまたはＷＥＢ公開資料 ※公開資料有の場合ＵＲＬ ※閲覧に権限が必要な場合のＩＤおよびパスワード	☒ 有 ☐ 無 ＩＤ： ＰＷ：																								

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 大阪交響楽団】

対 象		小学生（ <u>低学年</u> ）・ <u>中学年</u> ・ <u>高学年</u> ） <u>中学生</u>					
企画名		永遠のロミオとジュリエット					
本公演演目		編成 3333-4331 Tsx Timp1 Per5 Harp Piano 9-8-6-5-4 計64+指揮者・司会者・バレエダンサー					公演時間 1時32分00秒
原作／作曲 脚 本 演出／振付		【オープニング】 ジョン・ウィリアムズ 映画「スターウォーズ」から”メインテーマ”					05分00秒
		【オーケストラ解剖】 なかむら たかし 大阪交響楽団オリジナル楽器紹介“オーケストラの仲間たち”					20分00秒 前半MC込み25分00秒
		～～休憩 10分～～					10分00秒
		【ロミオとジュリエット】 プロコフィエフ バレエ音楽「ロミオとジュリエット」より 民族舞踊／少女ジュリエット／モンタギュー家とキャピュレット家 ロミオとジュリエット／朝の踊り／ジュリエットの死					バレエ・パントマイム ナレーションつき 35分00秒
		【オーケストラと共演しよう！】（下記の中から共演曲1曲を選択） ① 杉本竜一 ビリーブ（小学校向け） ② スーザ 行進曲「星条旗よ永遠なれ」（吹奏楽の調） ③ スーザ 行進曲「ワシントンポスト」（吹奏楽の調） ④ 佐藤 真 オートリオ「土の歌」より “大地讃頌”（中学校向け） ⑤ 八木澤 教司 あすという日が ⑥ 菅野 よう子 花は咲く					可能な共演形態 ソプラノ・リコーダー 器楽合奏 金管バンド 吹奏楽 全校生で斉唱 2部合唱 金管バンド(小学校) 吹奏楽(中学校) 金管バンド(小学校) 吹奏楽(中学校) 合唱共演 合唱共演 合唱共演 後半MC込み47分00秒 12分00秒
アンコール①		J・シュトラウスⅡ		ラデツキー行進曲		05分00秒	
アンコール②【校歌を一緒に歌おう！】		(校歌でも吹奏楽・器楽合奏・リコーダー合奏などと共演できます)					05分00秒
著作権		制作団体が所有		○	制作団体以外が所有する事項が含まれる		有 (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要 演目選択理由		プログラムの趣旨……オーケストラとクラシック音楽に生徒が興味を持って参加し、鑑賞しながら多くのことを感じ考える為の様々な工夫をしています。とかく受動的になりがちな演奏会で、生徒に色々な角度・視点から親んでもらい、積極的に参加することにより、オーケストラにより親近感と興味を持ってもらうことを目的としてプログラムを組みました。 大阪交響楽団オリジナル楽器紹介……フルートから始まり木管楽器、金管楽器、弦楽器、打楽器と、オーケストラで使用している楽器を、クラシックの名曲にのせて紹介していく、大阪交響楽団オリジナルの楽器紹介曲です。キーワードは“4”。オーケストラはすべて“4”で成り立っています。木管・金管・弦楽器・打楽器の4セクション、フルート・オーボエ・クラリネット・ファゴットの木管の4つの楽器、ソプラノ・アルト・テノール・バスの4声部、ヴァイオリンなどの弦楽器は4本の弦がはってあります。それらの説明をナレーションにのせ、それぞれ楽器の特徴がよくわかる曲を演奏していきます。（大阪交響楽団オリジナル曲です） ロミオとジュリエット(プロコフィエフ バレエ音楽「ロミオとジュリエット」より)…… シェイクスピアの同名の悲恋戯曲を題材とした作品で、劇的な音響、瑞々しい抒情性、その両極を取り持つようなウィットな楽想などによって見事に構成されています。イタリアの町ヴェローナのモンタギュー家の青年ロミオとキャピュレット家の少女ジュリエット。対立しあう名家の御曹司と令嬢ながら、運命的に出会い恋に落ちます。密かに結婚式を挙げるものの両家で決闘が起こり、巻き込まれたロミオはジュリエットの従妹を殺めて町から追放されてしまいます。一方、ジュリエットは父親に勧められた結婚から逃れるため、毒を飲んで仮死を装い霊廟に安置されます。事情を知らずに駆けつけたロミオは絶望して自ら命を絶ち、後に目覚めたジュリエットもまた愛する亡きロミオの後を追います。今回のプログラムは、このバレエ音楽の中から抜粋された6曲とナレーションで物語を進行し、野間バレエ団(当楽団と同じ堺市に本拠地をおくプロのバレエ団)ダンサーによるバレエとパントマイムを加えた演出で、児童・生徒が、より音楽に興味を持つようオリジナルの企画としました。 吹奏楽・金管バンド・リコーダー・合唱などとの共演……児童・生徒との共演を通して、より身近な演奏と鑑賞の体験をすることを目指します。吹奏楽の編成は学校によってさまざまですが、当団オリジナルで共演用にオーケストラ部分をアレンジしました。本来オーケストラにはない、サクソフォンやユーフォニアムなどの吹奏楽楽器にも共演の機会を持ってもらい、吹奏楽部生徒全員で共演できる楽しみを共有します。吹奏楽以外にも、器楽合奏(アコーディオンなど)や鼓笛隊、金管バンド、リコーダー、合唱など、共演形態はさまざまです。希望の共演形態と曲目は①～⑤の中から選択できます。 校歌……ピアノ伴奏の楽譜をオーケストラ伴奏にアレンジします。合唱部や全校生徒による合唱、小学校の金管バンドや中学校の吹奏楽部との共演も可能です。					
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態		※ ラデツキー行進曲では、全員で手拍子参加。指揮者の指示で手拍子を大きくしたり、小さくしたりするなどオーケストラとの共演を盛り上げます。 ※ 中学校では、サクソフォンやユーフォニアムも含めた吹奏楽部全員との共演が可能です。①～③の中から1曲選択ください。 ※ 小学校では、校歌で金管バンドや器楽部、ソプラノリコーダーや吹奏楽など学校の形態に応じた形での共演が可能です ※ アンコールに校歌を全生徒一緒に歌います。合同開催校がある場合、複数の校歌のメドレーも可能です。 ※ 地域のオリジナル共通教材(市歌・町歌)などがあれば、複数開催校で一緒に歌うこともできます。					
出 演 者		管弦楽 大阪交響楽団 基本編成 3管10型 演奏者64名+指揮者・司会者・バレエダンサー(野間バレエ団) 指 揮 柴田真郁、太田弦、平川範幸					
公演出演予定者数 (1公演あたり)		出演者 67名 スタッフ 8名 合 計 75名		機 材 等運搬方法		車載量 4t車／2t車 車長 約8m 高さ3.4m 幅2.4m 台数 計2台	

公演にあたっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)	前日仕込み(有 ☒ 無) 会場設営の所要時間(2～3 時間程度) 7:30～10:30 楽器搬入・舞台設営 10:30～12:30の中で30～40分程度 共演リハーサル(児童・生徒参加) 13:30～15:00 公演 (内休憩10分) 15:00～17:00 楽器搬出・退出
児童・生徒の 参加者可能人数	ワークショップ 学校在校生全員 本公演 下記の舞台設置に必要な広さを確保したうえで、体育館内に入る人数を算出してください。 1㎡あたり小学生2.3人換算
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	オーケストラの楽器の中から代表して、木管・金管・弦楽器の各セクションから各1名、計3名+ピアニスト1名+スタッフ1～2名がまいります。 ① 全校児童・生徒対象に、2時限(45分×2時限＝約100分)の枠内で、ミニコンサートと、木管・金管・弦・打楽器の楽器についてのお話をします。(実質内容60分～70分) (各楽器の発達してきた歴史や、楽器のしくみや、音の出し方などを説明し、実際に音を出す体験をします。) ② 共演コーナーで共演する曲目(リコーダーや、金管バンド・合唱・吹奏楽等)の事前共演指導(レッスン)を行います。(実質内容 編成により20分～100分)
ワークショップ 実施形態の意図	本公演の事前学習として、楽器の名前や形・色・音色などにふれることにより、さらに興味を喚起します。 プロ奏者による共演の事前指導で、児童・生徒に多くの刺激と感動を与えます。
特別支援学校での実施 における工夫点	特に変更点はございません。
公演実施可能時期 ◇はB区分申請団体 のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

◆大阪交響楽団

ミュージック・アドバイザー	外山 雄三
常任指揮者	寺岡 清高 (2019年3月まで)
正指揮者	太田 弦 (2019年4月就任予定)

首席ソロコンサートマスター	森下 幸路
コンサートマスター	林 七奈
アソシエイトコンサートマスター	岡本伸一郎
アシスタントコンサートマスター	里屋 幸

演奏委員長	細田 昌宏
演奏副委員長	小谷 康夫 藤崎 俊久

インスペクター	坂口 雅秀
サブインスペクター	徳田 知希

1st Violin	牛尾 佳子 木下 晶人 永嶺 貴洋 松田 尚子 水村 良子 村上 慈 吉岡 克典
------------	--

2nd Violin	◎ 米川さやか ○ 藤井美奈子 安達 琴子 伊藤 瑳紀 蔭山真理子 (2019年1月入団予定) 清水 恵美 西村 彩 宮崎 真弓
------------	--

Viola	◎ 早田 類 ○ ウラジミール・スミコフスキー 坂口 雅秀 南條 聖子 根来 隆臣
-------	---

Cello	◎ 大谷 雄一 ○ 増山 頌子 荒木 雅美 金井 悠 孫 宝微
-------	---

Contrabass	◎ 大槻健太郎 ○ 渡戸由布子 岩下 明美 熊谷 勇人
------------	--------------------------------------

Flute	◎ 小林 志穂 奥本華菜子
-------	------------------

Oboe	◎ 津末佐紀子 ○ 小谷麻理子
------	--------------------

Clarinet	◎ 村瀬 司 ○ 原田美英子
----------	-------------------

Fagott	◎ 藤崎 俊久 ○ 西浦 豊
--------	-------------------

Horn	◎ 細田 昌宏 ○ 小曲 善子 ○ 青木 宏朗 中西 順
------	---------------------------------------

Trumpet	◎ 徳田 知希 ○ 松田 貴之
---------	--------------------

Trombone	◎ 阿部竜之介 ○ 矢巻 正輝
----------	--------------------

Bass Trombone	○ 中井 信輔
---------------	---------

Tuba	潮見 裕章
------	-------

Timpani	◎ 小谷 康夫
---------	---------

Percussion	◎ 花石 真人
------------	---------

◎ 首席 ○ 副首席

◆公益社団法人 大阪交響楽団 理事会

理事長	樋口 武男
-----	-------

副理事長	海堀 芳樹 二宮 光由
------	----------------

専務理事	泉本 圭介
常務理事	赤穂 正秀

理事	新井 太吉 池田 仁 今井 敏之 漆間 巖 小瀬 昉 金井 隆夫 金指 潔 鎌田 俊文 河村 誠悟 紀伊 肇 坂井 信也 高安 眞 西野 敏哉 原 琢平 平田 晴久 宮崎 潤 宮崎 俊幸 森川 敏雄 横田 隆 渡邊 啓子 中山 実
----	---

監事	岸田 泰治(公認会計士)
----	--------------

◆大阪交響楽団

楽団長・インテンダント	二宮 光由
副楽団長	村瀬 司

永久名誉楽団代表	敷島 博子
永久名誉団員	野口 伸広 末原 諭宜 敷島 鐵雄
相談役	

◆事務局

事務局長	赤穂 正秀
------	-------

事務局次長	坂井 大介
シニアマネージャー	各務 陽介

チーフマネージャー(営業)	阿部 守男
営業	山科 孝義
営業(嘱託)	萩原 弘之
法人担当	森田 憲子

チーフマネージャー(総務)	敷島八枝子
---------------	-------

マネージャー(事業制作)	大西 実苗 久木原裕嶺
--------------	----------------

チーフマネージャー(広報)	松本 由紀
チケットセンター	山田 翔太 国枝 亜衣

ステージマネージャー	道本創一朗
アシスタントステージマネージャー	岡 貴良
ライブラリアン	弓場 和子 小林 加奈

◆公益社団法人大阪交響楽団定款に定める法人の目的

交響楽その他の音楽の普及発達を図り、わが国における音楽芸術の向上発展に寄与することを目的とする。

〈楽団事務局〉 〒590-0074 大阪府堺市堺区北花田口町3丁1番15号 東洋ビル4階
TEL.072-226-5533 FAX.072-226-5544 <http://sym.jp> eメール mail@sym.jp

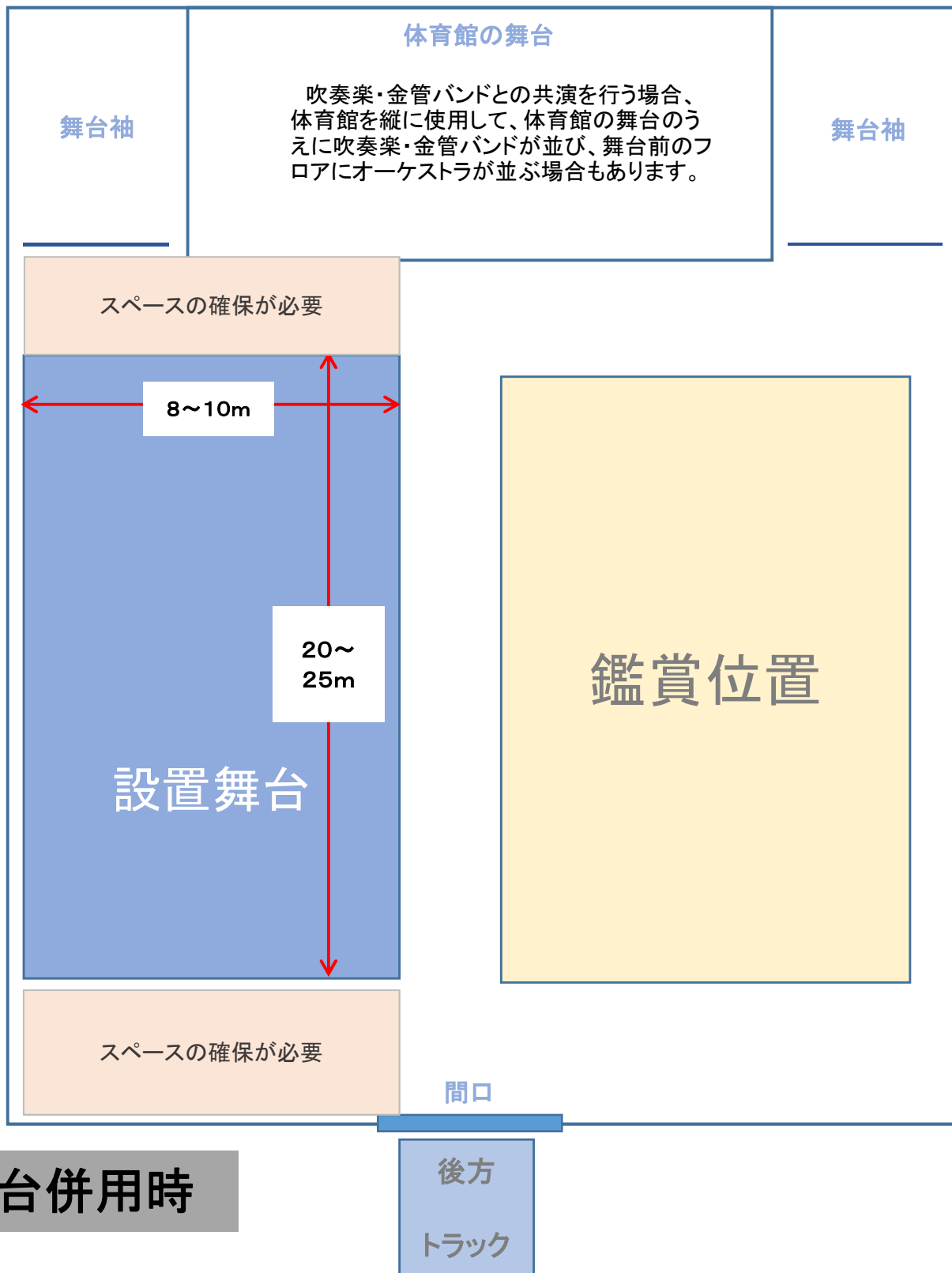
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	I100	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック	I	区分	A区分
公演団体名	大阪交響楽団				制作団体名	公益社団法人 大阪交響楽団			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等									
控室について	可	必要数 *	5室	条件		指揮者・司会者等・・・1～2名の小部屋3室 オーケストラ・・・・・・25～30人の普通教室2室					
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			4tトラック×2台／大型バス×2台／乗用車1台						
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック×2台 最大 全長823cm 全幅231cm 高さ341cm						
	可	搬入車両の横づけの可否 *			可能ならば横づけできればありがたい						
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			トラックが体育館横まで入るのであれば問題なし						
	可	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。						
		理由			ひな壇・楽器等の搬入をするため						
	—	設置階の制限 *			問わない						
	可	搬入間口について 単位:メートル	幅	1. 5～2m		高さ	1. 8～2m				
WSIについて	可	参加可能人数			学校在校生全員						
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *		なし			
	可	所要時間の目安 単位:分			45分授業2コマ+10分の休憩時間分 計100分						
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調査」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。						
	可	鑑賞可能人数			下記の舞台設置に必要な広さを確保したうえで、体育館内に入る人数を算出してください。1㎡あたり小学生2.3人換算						
	不可	舞台設置場所 *			フロアのみ使用(体育館舞台は使用しません)						
	不可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	最低20m	奥行	最低8m	高さ	指定なし			
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要					
	可		舞台袖スペースの条件 *			確保できる範囲で結構です。					
	—		緞帳 *	不要		バトン *	不要				
	—	遮光(暗幕等)の可否 *			要	理由	直射日光が入る時はカーテンを閉めます。				
	—	ピアノの調律・移動の可否	指定位置へのピアノの移動 *		不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。					
	可		ピアノの事前調律 *		WSでのみ使用します。 調律は可能な限りお願いします。						
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可						
	可	公演に必要な電源容量			家庭用電源があれば問題ありません。			※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項										
	可	横付けできない場合や、2階にフロアがある場合は、搬出入に際し、生徒さんの協力をお願いする場合もございます。									
	可	その他必要なものは、グランドピアノ1台(アップライト可) パイプ椅子 約80脚 等									
可	マイク一式、舞台ひな壇組は、楽団で用意します。										

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.5~2M	高さ	1.8~2m
搬入車両の横づけの可否	可能ならば横づけできればありがたい			
横づけができない場合の搬入可能距離	トラックが体育館横まで入るのであれば問題なし			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演 劇】	児童劇, <u>演劇</u> , ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無 (該当する方に○を付してください。)

あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制 (該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他 ()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	かわせみざ ----- かわせみ座		
代表者職・氏名	山本 由也		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒166-0016 東京都杉並区成田西 1-4-17 (京王井の頭線「西永福駅」)		
電 話 番 号	03-3315-3102	F A X 番 号	03-3315-3102
ふ り が な 公 演 団 体 名	かわせみざ ----- かわせみ座		
代表者職・氏名	山本 由也		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒166-0016 東京都杉並区成田西 1-4-17 (京王井の頭線「西永福駅」)		
制 作 団 体 設 立 年 月	1982 年 10 月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員 山本由也 (代表・人形美術・人形操作) 益村泉 (制作・俳優) 益村充子 (会計・経理)	団体構成員及び加入条件等 団体構成員…役員 3 名及び団員 7 名の 10 名。 主な俳優氏名…山本由也、益村泉、冬木、 田辺誠二、速名美佐子 加入条件…代表を山本由也と定め、益村泉を 副代表とする。新入組織員は、代表 及び副代表の合議により決定する。	
事務体制の担当	専任 ・ <u>他の業務と兼任</u>	本事業担当者名	益村 泉
経理処理等の 監査担当の有無	<u>有</u> ・ 無	経理責任者名	益村 泉

制作団体沿革	1975～1982 代表の山本はプロの劇団を経て、竹田人形座（東京都無形文化財）の竹田扇之助、竹田喜之助両氏に師事する。 1982.10 代表の山本が独立し、「かわせみ座」を創立。 1987～ 脚本・演出家の吉永淳一先生のご指導のもと、芸術的創作活動に励む。 1994～ 俳優の益村泉が参加。現在山本・益村が中心となり、舞台での空間芸術としての新しい形のオリジナルパフォーマンスを発表し続けている		
学校等における公演実績	年間、約 10～20 公演を小・中学校を対象に行っている。また海外では 1996 年スペイン、1999 年と 2001 年にはアメリカ、2002 年モロッコ、2003 年韓国、2008 年メキシコ・セルヴァンティーノ、レオン、メキシコシティ、2015 年リトアニアとエストニア、2013 年と 2016 年にはアメリカ・ナッシュビル、にて小・中学生を対象として「ことばのないおもちゃ箱 (Silent Poems)」公演をおこなった。「まほろばのこだま (Where Spirits and Fairies Poems)」は 2005 年にイタリアと英国、2007 年に香港で公演をおこなった。 2012 年 5 月には、中国の成都、南充にて「ことばのないおもちゃ箱 (Silent Poems)」公演をおこない、ウニマ・第 21 回世界人形劇フェスティバルにて優秀作品賞を受賞。 その他、年間 2～3 回の自主公演活動を行っている。		
特別支援学校における公演実績	平成 17 年度より 21 年度まで 5 年間連続で「ことばのないおもちゃ箱 (Silent Poems)」を小・中学生を対象として上演。6 年間で全 74 校になる。平成 25～29 年度には「まほろばのこだま」を小・中学生を対象に上演。平成 30 年度には同作品を小・中学校 23 校で上演予定。 これまで約 10 校の特別支援学校での公演及びワークショップを実施。ワークショップも普通学級と同等の内容のものをやさしくかみくだいて実施し、好評を得ている。 また普通学級でも、特別支援クラスの生徒がワークショップに多く体験参加している。		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの 内 容

【公演団体名 かわせみ座 】

対 象	小学生(低学年・中学年・高学年)・中学生		
企画名	構造・操作法も世界唯一の人形達を遣った、独創的で優れた本物のマリオネット表現をどうぞ		
本公演演目	まほろばのこだま		
原作／作曲	作・原案／山本由也・益村泉		
脚 本	人形美術・舞台美術／山本由也		
演出／振付	構成・演出／高畑勲(アニメーション映画監督)		公演時間(60分)
著作権	○ 制作団体が所有	制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	この作品は、日本の伝説、民話をモチーフに、夢・現・幻をつづったオムニバス形式の小品集です。わらべ唄と音楽とヴォイス・パフォーマンス、表現者自身と人形で表現した舞台空間芸術です。 かわせみ座はこれまでに世界に日本を紹介するため、河童や烏天狗といった“もののけ”が登場する作品として「まほろば」を上演していました。そしてかねてよりスタジオ・ジブリの高畑勲氏の構成・演出を熱望し依頼したところ、かわせみ座の世界に共感された氏のご快諾くださり、2000年10月に「まほろばのこだま」として生まれ変わりました。同上演は、2001年演劇雑誌『テアトロ』3月号にて、特集「2000年舞台ベストワン・ワーストワン」で“ベストワン”に選ばれました。 『人形芸術への深い傾倒、自分らの仕事を信じている、その強度を感じさせる舞台である。』(演劇評論家、岩波剛氏の劇評より一部抜粋) ※コピー添付 ・2000年 東京2000年祭「千年文化芸術祭」入選作品賞受賞 ・2000年 中央児童福祉審議会特別推薦作品受賞 ・2005年 エジンバラ国際演劇祭フリンジ参加(英国) ・2005年 ラベンナ国際演劇祭招待公演(イタリア) ・2007年 香港アートフェスティバル招待公演(中国)		
演 目 選 択 理 由	2000年にアニメーション映画監督の高畑勲氏により、再構成・演出された「まほろばのこだま」は、その後国内外で公演を重ね、非常に高い評価をいただいております。日本の伝説や民話に登場する生き物、精霊、魔物や自然そのものが主役の本作品は、現代日本人の意識から薄れている、日本の心の原風景を感じさせ、日本の良さや奥深さを再認識させられる舞台です。五感に響く独自の人形表現から生み出される舞台世界は、イメージーションと感性をくすぐります。今、日本人の私たちが考えるべき事の一つである、自然環境と人間の共存を、ナチュラルな感性で再考することができるこの舞台は、子供たちの情操教育として大変意義のある作品です。		
児 童 ・ 生 徒 の 共 演 , 参 加 又 は 体 験 の 形 態	小学校は、高学年の生徒。中学校はどの学年でも可。1本の小作品(約15分)で、かわせみ座の出演者とのコラボレーションをおこないます。 予定参加人数：クラス・学年単位・20～60名程度(これ以上の人数の参加をご希望の場合も実施可能です。ご相談させてください。) 舞台セットのないシンプルなステージで、人形、オブジェ、身体を表現媒体として演じ、日本の伝統的な所作を踏まえた、美しい詩のような小作品を上演します。 舞台空間に共にひとつの作品を創造することの素晴らしさが実感できるでしょう。 また、公演終了後15分程度、人形の素材や製作過程、操作方法を解説し、生徒さんの質問にお答えする交流会(アフタートーク)を行います。		
出 演 者	山本由也、益村泉、三国谷花、八木澤賢、脇田あやこ		

公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者： 5 名 スタッフ： 5 名 合 計： 10 名	機 材 等 運搬方法	積載量 2 t 車 長 6.4 m 台 数 2 台
----------------------	------------------------------------	---------------	---------------------------------

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有 ・ (無)) 会場設営の所要時間(5 時間程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	8 時	8時～14時(11時～ 12 時は WS のリハ)	14:00～15:30	0 分	15:30～18:00	18:00
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。						
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	20～60 人程度(これ以上の人数の参加をご希望の場合も実施可能で す。ご相談させていただきます。)				
	本公演	100～500 人				
ワークショッ プ 実 施 形 態 及 び 内 容	～人形やオブジェを使って、子供達と共に舞台を遊ぶ～ 「狐森のキツネ達と子いたち」(約 15 分の短編作品) かわせみ座の出演者と共に、ワークショップで 1 本の小作品を創り上げ、本公演のエンディ ングで上演します。身体と物(人形・オブジェ)を使い、想像力を膨らませて表現すること の、面白さや難しさ、なした後の達成感を体験してもらいます。 作品内で使用する仮面のオブジェ(狐面)は、ワークショップの最初に指導しながら一緒に 作成します。その後各自で作った狐面を使いながら、全身を使つての表現(踊る、飛ぶ、見 得を切る、声を出す等)を学び、からだ全体で音楽や台詞、人形の動きに合わせて表現す ることを経験してもらいます。そしてこの表現方法を活かした作品にそって、人形と共に物語 を演じます。 公演当日にも約 1 時間、本番通りの照明、音響の中リハーサル(ゲネプロ)を行います。					
ワークショッ プ 実施形態の意図	ヨーロッパの学校教育では「演劇および表現」を取り入れた教科があります。子供たちは、 言葉によるコミュニケーションはもとより、言葉を使わないでコミュニケーションを取る、 様々な表現手段を学習します。そして、その表現の延長上に演劇があることを学び楽しみま す。生きる上でも、表現力を培うことが重要であると実感できる授業です。 今回のワークショップでは、生徒たちが狐役の声を発声したり、台詞を喋るだけでなく、自 身の体とオブジェを使って、生き物や自然現象を表現します。安易に生徒たちを部分的に参 加させるのではなく、一つの作品全体に参加して、本公演に向け劇団員と協力し合い創り上 げていきます。生徒たちはワークショップの中で作品に対するイメージ力を高め、本格的な 指導を経験します。このワークショップは、感性、想像力、表現力、努力、協力など多くの 事を培うことのできる格好の情操教育と位置づけております。 部分的な参加ではなく、作品全編に渡り生徒と劇団員が共に、一つの作品を完成させます。 生徒はその過程と上演を経験することで、生の舞台芸術をまるごと体験することが出来ま す。与えられた小道具ではなく、自分が使う狐面を作ることから始めるため、ゼロから創り 出す喜びを実感します。作品へ向けた“自分の為のお面”を自作し自演する事への喜びが、 作品づくりの意欲へとつながります。					
特別支援学校で の実施における 工夫点	これまでの特別支援学校では、本番で生徒がマイクを使用したり、先生も中に混じって共に参加を したり、台詞を短く削るなどの工夫をおこなってまいりました。本番で出演するかどうか、生徒の意 志や先生のご意見を尊重し、ご本人が全身で演劇を楽しめるよう努力、協力いたします。 臨機応変に生徒達の体調や、学校側の意向に合わせて、内容を調整します。					
実 施 可 能 時 期 ◇は B 区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

人形劇「まほろばのこだま」の精妙

岩波 剛

皮肉である。日ごろ、日本人の書いた日本語の劇を……とドン・キホーテのようにとなえてゐるほくにとつて、20世紀の最後は、外国語圏の、しかもミュージカルのインパクトが強い年であった。米、英、独、仏、中の五カ国のものが記憶によりみかえる。

幕末の日本を描いたソンドハイムの幻の作品、新国立劇場の「太平洋序曲」。ウェスカーの写実劇を日本発信のミュージカルとした地人会の「ザ・キッチン」。ウィーンから宝塚へ、さらに一気に帝劇へ押し出した「エリザベート」。いかにもフランスらしい洒落た音楽、テンポの四季「壁抜け男」。中国雑技の戦慄的なテクニクを織り込んだ「笑う猫」の「ムービング」。

なにか、21世紀の演劇界の趨勢を予言するかのようである。ジャニーズ事務所による帝劇「ミレニアムショック」が予感を強める。日本人の日本語によるミュージカルで、最も果敢な試みといえは音楽座の「メトロに乗って」だろう。時間を遡行して舞台を展開し、

心の謎を解いてゆくという冒険をあえてした意欲を買いたい。日本の明日をグロテスクに異化したシアターコクーンの前作「クレイ」も強烈だったが。

現代劇が必ずしも不調だったとは思わない。野田秀樹、平石耕一、マキノノゾミ、永井愛、坂手洋二、鐘下辰男、松田正隆ら働き盛りの中堅作家の仕事に触れたい気持は十分だが、今回もまた、あえて児童青少年演劇の分野に言及したい。大劇場中心のミュージカルに21世紀への流れを予感したからこそ、逆に、天邪鬼としては、マイノリティであり、地味ではあっても、いまこそ、このジャンルの存在意義が問われると感じるからだ。

これを児童青少年演劇と呼ぶべきかどうか。東京演劇アンサンブルの「ゲド戦記―影との戦い」は、広大な未知の世界に挑み、無知と傲慢によって傷つき、そこから立ち上がる魔法使の少年の遍歴譚。大人の鑑賞に十分に耐える高いレベルの舞台だった。その点で

は、四の「不思議の国のアリス」の帽子屋さんのお茶の会」も不条理劇の奇妙な味を出して出色。子供にも大人にもと言えるのは「こんにやく座」の「口はロボットの口」。気軽な家族向きオペラもこの水準まできたかと感じさせる楽しさがある。オペレッタ形式では、ニッセイ文化振興財団の「くさびら」。谷川俊太郎の狂言からの脚色、歌詞の遊びが効を奏し、歌、踊りとも抜群の面白さを発揮した。ひとみ座「マウイ・チキチキ」は操り人形の集団演技が圧巻、そのリズム、色彩感覚とも独得の魅力を発散し、客席をわかせていた。いまだに欧米の名作の翻訳が多い児童劇のなかでは、風の「子」の「きつね先生のふしぎ……」のノンセンス感覚の軽妙な運びが興味深かった。原作（小沢正）の力かもしれないが、ここには既成の劇からの発想の転換がある。

ではベストワンをどれにするか。あえて小品中の小品を挙げる天邪鬼を許されたい。

かわせみ座の人形劇「まほろばのこだま」である。これは世紀末、大文字で声高に叫ばれた文明論、未来学などの対極にひっそり位置している。副題「のさまたちが目覚めます」の「のさまたち」も、はや死語になったろうか。草花の精、山の精の花鬼、河童、座敷わらし、烏天狗など愛すべき異界の生きものや魔もの、いたちや狼などの動物が、ふかふかとした闇から立ち現われ、地を這い、宙を飛び、争い、遊び戯れる。客席の若者たちは奇怪な、うねりをもつて現前するマカ不思議な世界に誘われ、息をのんで見つめていた。まず人形の作りが凝りに凝った異形さ、愛らしさをもつ。それが出遣いの操り手によって、まこと命を吹き込まれたように活躍す

る。地蔵によりそうスキの穂のそよぎ、いたちのゆるやかな背のびなど、細部にこだわる精妙な動きがこの劇をいきいきさせる。ラスト、踏み迷って雪野に倒れ伏した少年が、野の生きものの息吹に助けられるように、朝日とともに立ち上る景は、人形でしかありえない写實的な繊細な動きを見せ、極度に写実であることで抽象にまで高められていた。その動きの静けさは、雪狼、雪女郎が音もなく地を蹴り、宙を舞うダイナミックな流線図像によって強化され、幻想から現実への移りゆきも美しい。聞けば、人形の作り手で操り手でもある二人だけの一座だというのが、人形芸術への深い傾倒、自分らの仕事を信じている、その強度を感じさせる舞台である。

わらべ唄の響きがいい。そこには一言のメッセージもないが、トータルに観る者の心に届くものは確かである。急速な都市化、デジタル記号、メタリックな機器、それらに囲まれた高度技術社会が排除したもの、かつて日本人の想像力が産み出し、いま失われようとしているものの驚き、共感ではないだろうか。このように感じるのは、ほくの心の弱まり、あるいはノスタルジーに過ぎないだろうか。内なるもう一人のほくは、その感受性に批判的だが、狭いとはいえ六行会ホールを連日満席にした若者たちの輝く目が、そうではないと告げていた。

演劇雑誌

テアトロ 3月号 (2001)

特集

「2000年舞台ベストワン・ワーストワン」より

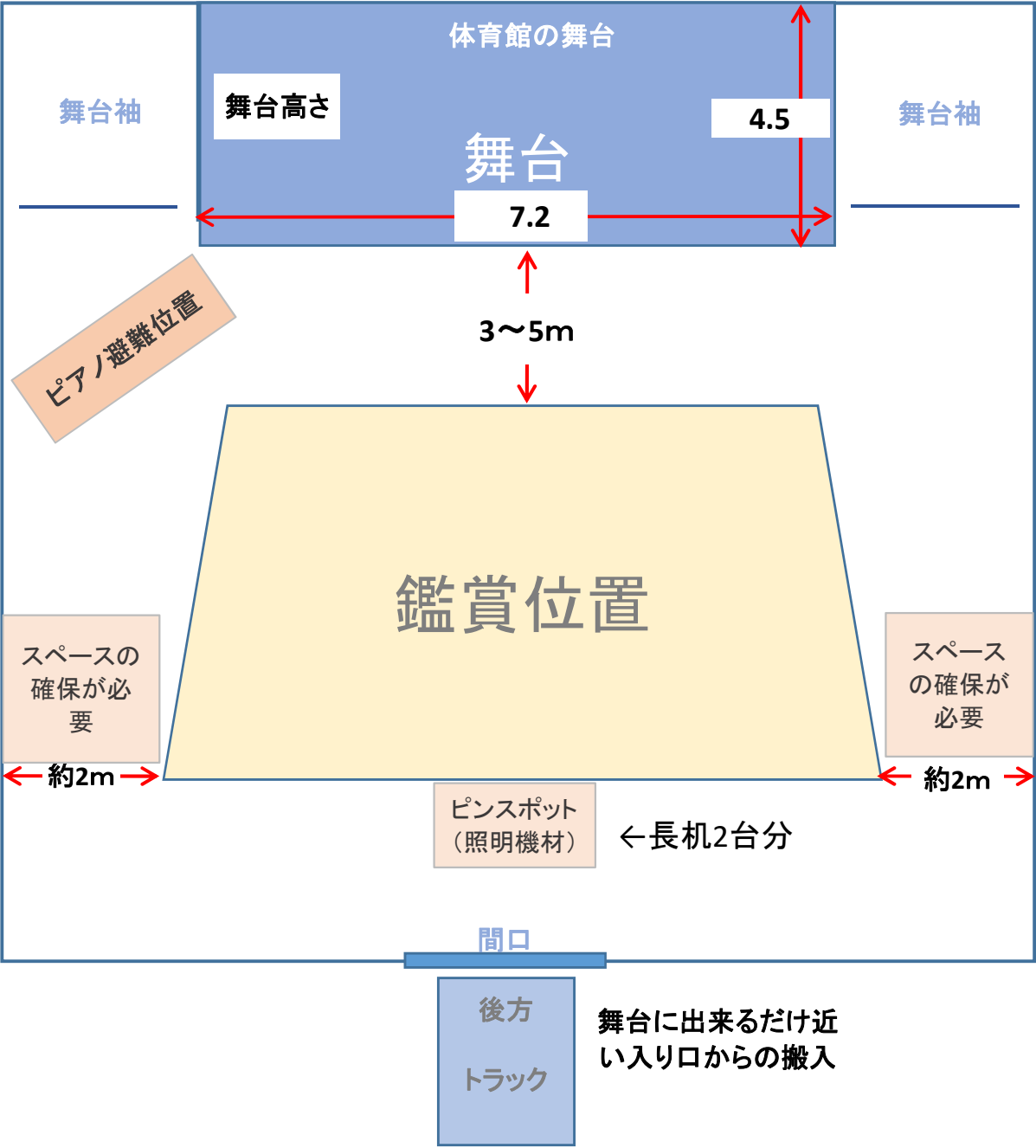
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	I102	分野	演劇	種目	演劇	ブロック	I	区分	A区分
公演団体名	かわせみ座				制作団体名	かわせみ座			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等					
控室について	—	必要数 *	不要	条件			
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			2tトラック 1台	バン 1台	
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2tトラック		
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要		
	可	横づけができない場合の搬入可能距離			30m以内		
	可	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい ・屋根がある経路が望ましい		
	理由				・重い荷物が多いため・人形や道具を雨に濡らしたくないので		
	可	設置階の制限 *			問わないが、1階が望ましい。		
	可	搬入間口について 単位:メートル	幅	1.8m	高さ	2m	
WSIについて	可	参加可能人数		20人～60人程度			
	可	学年の指定の有無 *		あり	指定学年 *	小学生は高学年・中学生は全年	
	可	所要時間の目安 単位:分		120分程度			
本公演について	理由	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。			
	可	鑑賞可能人数		100人～500人程度			
	不可	舞台設置場所 *		体育館のステージ上			
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	7.2m	奥行	4.5m	高さ 70cm以上
	不可	体育館の舞台を使用する場合の条件		舞台袖スペースの確保 *		要	
	不可			舞台袖スペースの条件 *		袖に荷物が無い状態	
	不可			緞帳 *	不要	バトン *	要
	可	遮光(暗幕等)の要否 *		要	理由	会場が暗くなると照明が映えて綺麗なので	
	不可	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面に御確認ください。
	—			ピアノの事前調律		不要	
	不可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可		
	可	公演に必要な電源容量		60A以上 ※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項						
	不可	長テーブル13台、パイプ椅子15脚、背の高い脚立1～2台をお借りします。					
	不可	ピアノは不使用。ピアノが舞台上にあり、袖中が狭い場合、ピアノは舞台下におろす必要があります。					
可	会場が2階以上の場合、先生または生徒さんに荷物の搬入出をお手伝いいただきたいです。						
不可	上演の都合上、舞台上と舞台袖にある物は可能な限りどけていただきたいです。						

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.8m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	30m以内			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



花鬼のぐじとごべ

<プログラム>

*プロローグ

^{ゆらく} ^{とき} 夕暮れ時--- ^{すけ} いたちのチョロ助

^{ひとごと} ^{はなかに} *人里---花鬼のぐじとごべ

^{いろりばた} ^{ざしきわらし} ^{ひなこ} *囲炉裏端---座敷童子 雛子

^{あきまつ} ^{きつねもり} ^{へんげ} *秋祭り---狐娘の変化

^{やまがみ} ^{からすてんぐ} ^か ^{しやく} *山神---烏天狗の阿と酌

^{ふぶき} ^{なか} ^{ゆきへんげ} *吹雪の中で---雪変化

*エピローグ

^{せつげん} ^{あさ} ^{すけ} 雪原の朝--- いたちのチュイとチョロ助

*ワークショップ作品『狐森のキツネ達と子いたち』
~人形やオブジェを使って、生徒達と共に舞台を遊ぶ~



烏天狗の阿と酌

児童生徒と一緒に、
1本の作品を上演します。



狐森のキツネ達と子いたちのチュイ



ワークショップでお面を作成し、生徒自身が作ったお面を使いながら、からだ全体で狐を演じます。音楽や台詞、人形の動きに合わせて表現することの面白さや、難しさを体験してもらいます。かわせみ座の人形たちと共に、物語を演じます。



2013年10月 愛知県の中学校での本番の様子

まほろばのこだま

ののさまたちが目覚めます

作・原案／山本由也・益村泉

構成・演出／高畑勲・山本由也

『気配』という言葉をおぼえていますか。
気配りも大切ですがこちらは、『けはい』です。
この世に生きているのは人間だけではありません。
こころの目をこらし、心の耳をかたむければ、
まほろばに暮らす様々な命の気配が感じられます。
そして、それらが見えてきます、聞こえてきます、
昔の人々のように・・・。
ほら、ひっそりと、いたずらっぽく、
あらあらしく、まほろばのこだまたちが、
暗がりの中から、いきいきと姿を
あらわしはじめますよ。

アニメーション映画監督 高畑勲
（「まほろばのこだま」演出家）



かわせみ座

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, オークストラ等, 音楽劇
【演 劇】	児童劇, 演劇, <u>ミュージカル</u>
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	いっばんしゃだんほうじんえーしーおーおきなわ 一般社団法人エーシーオー沖縄		
代表者職・氏名	代表理事 大城安恵		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒903-0806 沖縄県那覇市首里汀良町 3-82-5-2F		
電 話 番 号	098-887-1333	F A X 番 号	098-887-1334
ふ り が な 公 演 団 体 名	えーしーおーおきなわ ACO沖縄		
代表者職・氏名	代表 下山久		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒903-0806 沖縄県那覇市首里汀良町 3-82-5-2F		
制 作 団 体 設 立 年 月	平成 24 年 11 月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員 代表理事:大城安恵 理事:下山久 理事:大城将保 会計:安里清榮(公認会計士) 監事:半谷邦雄	団体構成員及び加入条件等 プロデューサー:下山久 作家:嶋津与志 脚本・演出:みうらもと お 俳優:平良進 田仲洋子 当 銘由亮 高宮城実人 制作:宮内奈緒 豊見本美夢 大城安恵 友利奈緒子 加入の条件:役員の推薦により総会にて承認を得る。	
事務体制の担当	専任 ・ <u>他の業務と兼任</u>	本事業担当者名	下山久
経理処理等の 監査担当の有無	<u>有</u> ・ 無	経理責任者名	野原藤美

制作団体沿革	1990 年エーシーオー沖縄演劇祭を開催。1992 年「国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ」の企画調査、1994 年同フェスティバルを開催。2005 年から毎年「国際児青少年演劇フェスティバルおきなわ」を主催。文化芸術に関する国際シンポジウム、セミナーも精力的に開催。国内外の芸術団体とのネットワークを築いている。創立以来沖縄発信のオリジナル作品を次々発表。海外劇団、アーティストとの国際共同制作作品多数、地元沖縄の芸能をとり入れた意欲的な作品づくりをおこなっている。2013 年、舞台創造部門を株式会社エーシーオー沖縄から一般社団法人エーシーオー沖縄へ移行。「組踊」や沖縄芝居の「歌劇」など、伝統演劇の継承発展及び地域の芸能文化を取り入れた、新しい企画や時代を見据えたオリジナルな創造活動を展開し、豊かな芸術文化の環境づくりとともに、芸術文化の発展に寄与することを目的としています。 国際フェスティバル等の開催により、多様な文化の交流をととして社会と平和への貢献と次世代の子どもたちへ、質の高い舞台を観劇する機会をつくり、国際的なスキルを広げ、コミュニケーション能力の高い人材を育成することを目指します。		
学校等における公演実績	平成26年度「沖縄燦燦」31公演 平成27年度「沖縄燦燦」39公演 平成27年度「小さな紳士」4公演 平成28年度「沖縄燦燦」9公演 平成28年度「オオカミとヤギ」3公演 平成28年度「まぶい恋唄」1公演 平成29年度「海のこどもたち」2公演、「レ・ミゼラブル」2公演、「沖縄燦燦」9公演 平成30年度「沖縄燦燦公演」7公演、「レ・ミゼラブル」3公演、「玉津の恋」5公演 平成30年度「海のこどもたち」9公演、「カインとアベル」4公演		
特別支援学校における公演実績	平成30年度「沖縄燦燦公演」文化芸術による子どもの育成事業巡回1公演		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード		ID: PW:	

公 演 ・ ワークショップの内 容

【公演団体名 一般社団法人エーシーオー沖縄】

対 象	小学生 低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生			
企画名	沖縄版ミュージカル「沖縄燦燦」			
本公演演目	「沖縄燦燦」			
原作 / 作曲	作・演出: 三隅治雄			
脚 本	ステージング: 知花小百合			
演出 / 振付	音楽: 松元靖			
	照明プラン: 坂本義美			
	舞台美術デザイン: 滝善光			
	衣裳デザイン: 阿部美千代			
	音響プラン: 富山尚			
	演出助手: 前里茜			
	企画・制作: 下山久			
	公演時間(80分)			
著作権	○	制作団体が 所有	制作団体以外が所有する事 項が含まれる	(制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	「沖縄燦燦」 愛を歌え！生きる喜びを綴(つづ)れ！ 恋する二人を巡る沖縄版ミュージカル。命の讃歌！ 2013 年の初演以来、国内外で 100 回以上の公演を重ね、進化を続ける人気の 沖縄版ミュージカル。 ある漁村を舞台に、恋に落ち結ばれる男女と、2人を支える村の人々の暮らしを 描いた心温まる物語。 琉球舞踊をベースにした優雅で繊細な演技と、時にダイナミックな踊りが、何気 ない日常に潜む喜びを際立たせ、艶やかな伝統衣装、バイオリン・三線・パーカ ッションの調べが、沖縄で生きる誇りを高らかに表現します。 ～燦燦と輝く命の輝き！～ ストーリー Story まだ琉球王国と呼ばれたのは 140 年以上前の話。 漁師の三良は星たちの下、はるかかなた水平線を見つめる。 日が昇り、舟に乗り、沖を目指し、漁を始めた。陸では、加那が三良の無事を祈 る姿がある。想いが空を飛び、舟を守った。二人が互いに寄せる気持ちは、少し 特別だからだ。村一番頼りがいのある三良と、大人しく内気な加那の、不器用で 純粋な仲を賑やかな村の娘たちが密かに応援する。村は小さく貧しいけれど、 みんなが助け合いの暖かい心を持っていた。精一杯生きる毎日の中の出来事を 喜び、祝い、愛を歌う。 ・全身全霊で歌い踊り、観客の心に極上の想いをお届けする鍛え抜かれた舞踊 家達。 ・沖縄にある昔ながらの情景を七景にわけ表現したわかりやすいストーリー展 開。			

	・ノンバーバル(非言語)で年齢、国籍問わず楽しめる舞台。 ・生演奏の中に西洋楽器(バイオリン、ビオラ)を取り入れ三線、島太鼓等の伝統楽器とのコラボレーション。 ・沖縄独特の色鮮やかな衣装と早変わり。 ・舞台美術の瞬時における転換。 第一景 海人(若い漁師) 三良はサバニに乗り込み櫂を振るって沖をめざし漁が始まる。 第二景 みやらび商い(娘たちの魚売り) 三良が獲れた魚を入れた籠を担いで浜に着く、いつものように村の娘たちが賑やかに迎えてくれた。働きものの娘たちはウキウキ箆を頭に載せて魚を売りに街へ行く。 第三景 ヨーカナヨー(恋の歌と踊り) 森の木陰。想いを伝えあう二人。 第四景 ユイマール(助け合い) 沖縄の村の多くは半農半漁。夜明けには海で働き、昼は田畑で汗をかく。みんなで手を取り、助け合う。三良が家を建てようとするのを、村人みんなで手伝う。家を建てる歌と踊り。 第五景 にいびち(結婚式) 三良と加奈の祝いの儀式。村人たちと祝いの踊り。 第六景 豊年祭(収穫の祝い) 海の向こうから、豊穡をもたらすミルク神がやって来た。 今年も豊年。神様への感謝。 ・ミルク神の踊り ・若衆踊り(中国からの使者を喜ばせたという、祝いの踊り) ・花笠踊り。 ・沖縄の離島小さな武富島の踊り ・三良と加奈に赤ちゃんが出来た！子どもをあやす喜びにあふれた踊り。 第七景 沖縄燦燦(生きる喜び) この空、この海、この島とともに、私たちは生きる。 「今日がピーは クガニピー もとばしよ ホーユバ直れ」 今日という日は黄金のように輝くとても素晴らしい日、平和で豊かな世の中になりますように。命の輝きを、お届けします。
演目選択理由	歌舞劇「沖縄燦燦」は、ポーランドのワルシャワで開催されたアシテジ(国際青少年演劇劇団協会)世界大会で世界400作品の中からベスト25に選ばれたアジア唯一の招待作品。世界3000作品が参加するエジンバラ演劇祭で五つ星を獲得。2015年厚生労働省社会保障審議会推薦児童福祉文化財。 沖縄の島々に伝わる歌と踊りをアレンジして生きる喜び、命の賛歌を子どもたちへ届けます。

児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	沖縄の八重山諸島、竹富島の「マミドーマー」で踊りやセリフのワークショップを行う。 ワークショップに参加した生徒たちが「沖縄燦燦」の公演の中で、出演者と一緒に共演し舞台を体験する。また、本公演の前に全校生徒向けのワークショップも行い、全員参加型の舞台を創る。		
出演者	・知花小百合 (琉沖縄県立芸術大学音楽部琉球芸能専攻非常勤講師。球舞踊朱日流朱之会師範琉球古典芸能コンクール「舞踊部門最高賞」受賞、舞台への出演の他、振付やステージングの作品も多い。) ・上原崇弘 (玉城流喜納の会伊波正江に師事。国立劇場おきなわ第3期組踊研修修了生琉球古典芸能コンクール舞踊最高賞受賞。現在琉球舞踊、組踊、沖縄芝居などの舞台に出演多数。) ・古謝渚 ・比嘉大志 ・上原唯 ・奥平由衣 ・伊集春華 上記のメンバーから5人が出演。 ・チアキ(しゃかり):歌・三線 (ポップス・ロック・演歌・民謡などのアマチュア時代を経て、91年坂本龍一プロジェクト、沖縄チャーンズに参加。琉球古典音楽芸術選賞(歌・三線の部)最高賞受賞。) ・くによしさちこ:バイオリン、ビオラ(琉球交響楽団) ・伊波はづき:太鼓、パーカッション(島太鼓奏者) 全員幼少のころから、古典芸能を取得し豊富な舞台経験を持つ。		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 8名 スタッフ: 6名 合計: 14名	機材等 運搬方法	積載量 2 t 車長 5 m 台数 1 台

【公演団体名 一般社団法人エーシーオー沖縄】

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有 ☒ 無 ☐) 会場設営の所要時間(4.5時間程度) <table border="1"> <tr> <td>到着</td><td>仕込み</td><td>本公演</td><td>内休憩</td><td>撤去</td><td>退出</td></tr> <tr> <td>時</td><td>8時～12時半</td><td>13時～14時半</td><td>0分</td><td>14時半～16時</td><td>17時</td></tr> </table> ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出	時	8時～12時半	13時～14時半	0分	14時半～16時	17時
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出													
時	8時～12時半	13時～14時半	0分	14時半～16時	17時													
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	全校生徒可能																
	本公演	1人～30人程度																
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	(1)ワークショップ(WS) 【ワークショップ内容】 所要時間:約 100 分 「沖縄燦燦」ワークショップには、「沖縄の方言を話す」「マミドーマを踊る」という2つのテーマがあります。 ①沖縄の言葉(方言)「うちなーぐち」を話してみよう！ ②沖縄の踊り「マミドーマ」を歌って踊ろう！ ③本公演に向けてリハーサルをしてみよう！(※「マミドーマ台本」参照) 【ワークショップ参加生徒について】 ワークショップに参加する生徒の人数について上限はありません。 各学校のご希望をお伺いし、決めて参ります。 例) ・生徒数が少ない場合:全校生徒一緒にワークショップをする ・生徒数が多い場合その1:1限目に1～3年生、2限目に4～6年生 ・生徒数が多い場合その2:1学年だけ(例えば5年生)にワークショップなど ※事前に、マミドーマ台本・動画などお送りいたします (2)本公演(本番) 【本公演当日の流れ】 お打ち合わせ・子供たちとのリハーサル・本番開催 (各学校「本番タイムスケジュール案」を事前にお送りいたします。お送りした資料参照の上、ご相談して進めます。 【本公演に出演する生徒について】 本公演に出演できる人数は、1～30名です。 衣装を着て、小道具を持ちます。 実際の役者さんと共演しますので、本公演前に30分ほどのリハーサルと、15分程度の着替えの時間を設ける必要があります。 各学校、給食時間や授業との兼ね合いがあるので「本番タイムスケジュール案」(Excelファイル)を見ながら、ご相談させてください。 「マミドーマ台本」をご確認いただき、本公演に出演する生徒をワークショップ実施日まで決めていただきます。																	

台本の役割分担(誰がセリフをいうか、どのパートを踊るか)は、ワークショップ終了後、ご相談しながら本番までに決めてまいります。
※ワークショップのあと、練習が何回か必要だと思いますので、練習用の音源(CD や歌詞カードなど)をご用意いたします。

【マミドーマについて】

「マミドーマ」とは、沖縄県の離島、八重山地方に伝わる労働歌です。
竹富島に生まれた働き者の美しい娘(マミドーマさん)のことを歌った内容で、農作業の様子を軽快に踊り、五穀豊穡を祝う踊りです。
「沖縄燦燦」本編の中では、伝統的なマミドーマの曲をアレンジし、速いテンポで踊っています。今回のワークショップでは、伝統的なマミドーマの音楽にのって、仲間とともに働くことや収穫の喜びを歌や踊りを通して身体全体で表現し、体験します。

【本公演・生徒の出演者】1～30 名

※たたき台となる台本です。各学校の条件などに合わせて変更も可能です。

村人1:

村人 A:

村人2:

村人 B:

村人3:

村人 C:

村人4:

「カマ」の踊りをする村人(最大 10 名):

「ヘラ(沖縄の農具)」の踊りをする村人(最大 10 名):

「クワ」の踊りをする村人(最大 10 名):

村人5:

村人 D:

村人6:

村人 E:

村人7:

沖縄燦燦の出演者と一緒に参加します。

ここは140年前の沖縄。小さな村に朝が来ます。

村人たちが、踊り用のクワ、カマ、ヘラ(沖縄の農具)を持って畑にやって来ました。(生徒さんによるセリフにしても良い)

SE(効果音) コケコッコ～！

村人(生徒の皆さん)が何人か出てくる。

沖縄燦燦の出演者も出てくる。

村人1「はいさーい！(女性の場合は「はいたーい！)」

村人 A「こんにちはー！」

村人2「イー ワーチチ ヤンヤー」

村人 B「いい天気だねえ」

村人3「チューン、チバラナヤー」

村人 C「今日も頑張ろうねー」

村人4「ヒヤ！（沖縄の掛け声です）」

マミドーマの音楽が流れ始める。

(マミドーマ歌詞は台本の最後に記載しています)



畑を耕す踊りが始まる。
「カマ」の踊りをするチームが出て来て、踊る。
「ヘラ」の踊りをするチームが出て来て、踊る。
「クワ」の踊りをするチームが出て来て、踊る。

沖縄燦燦出演者による、種まきの踊り。

月日がたち、稲が育つ。

五穀豊穡の喜びを祝い、全員で踊る(沖縄燦燦エンディングの振り付け。)
音楽終わる。

村人たち、話を始める。

村人 5「クトゥシン、ツクイムジュクイ ディキティ、イッペーウツサンヤ、フ
クラサンヤー」

村人 D「今年も豊作でとっても嬉しいね、豊かで誇らしいねー」

村人 6「ナー、ユマンガイ ナトーグトゥ、ケーラヤー」

村人 E「日が暮れたから、帰ろうか。」

村人 7「サンラー、また、あちゃーやー！」

全員(口々に)「また明日ねー！」「また、あちゃーやー！」



照明が暗くなり、夜になる。
サンラーがひとり、舞台に残る。
波音が静かに響く。明け方。
バイオリンの音色が始まる。

(本公演に参加した生徒は、着物を脱いで小道具を置いたあと、良きタイミングで客席に着席します。席の確保をお願いいたします。)

～「沖縄燦燦」本編開始 (本編 55 分)～

舞台の最後、沖縄燦燦エンディングテーマにて、本公演当日に一番最初に行うワークショップ、

①全校生徒へ 5～7 分程度のワークショップ

～「沖縄燦燦」エンディングテーマを踊ってみよう！～

で学んだ手踊りを全校生徒で踊ります。約 3 分程度で、とても簡単で楽しい内容です。舞台上の出演者から語りかけ、全校生徒が踊れるようにアテンドします。

「おきなわー さんさーん！！」

	終 マミドーマ 歌詞（8番まで） ※出演する生徒の皆さんは、歌詞の合間のフェーシ(囃子)を歌います。 フェーシ(囃子)「アシティ！アシティ!ヤーサーサーサーサー！」さて、どこに入るのかな？！ワークショップで学びましょう！ 1（カマの踊り） サー まみとーま ヨー まみとーまー 美やらび ヨー みやらび 2（クワの踊り） サー いらけーすーた 生(ま)りだる うーがんばんすでいだる 3（ヘラの踊り） サー ぱぬ たぬみなゆすでい くーりたーぬみ いきやすでい 4 サー ばんがまーぬ まーるばー は一つぬ ふぁぬすいでいらば 5（全員） サー まみとーまぬむるふぁや あーらぐいばいしゃんあるはずいどー
ワークショップ 実施形態の意図	・子どもたちが、歌や踊りをとおして心を開き、表現の楽しさを体験する。 ・琉球音階を聞き、労働の中から生まれた沖縄の芸能文化を体験する。 ・日本の地方の言葉(沖縄方言)を体験する。 ・農作業の基本の踊りと創作した踊りとの比較を体験する。
特別支援学校で の実施における 工夫点	事前に学校と連絡を取り合い、生徒の状況を把握します。 テンポの良いリズムで、楽しくワクワクできるような踊りや掛け声を体験していただきます。
実施可能時期 ◇はB区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

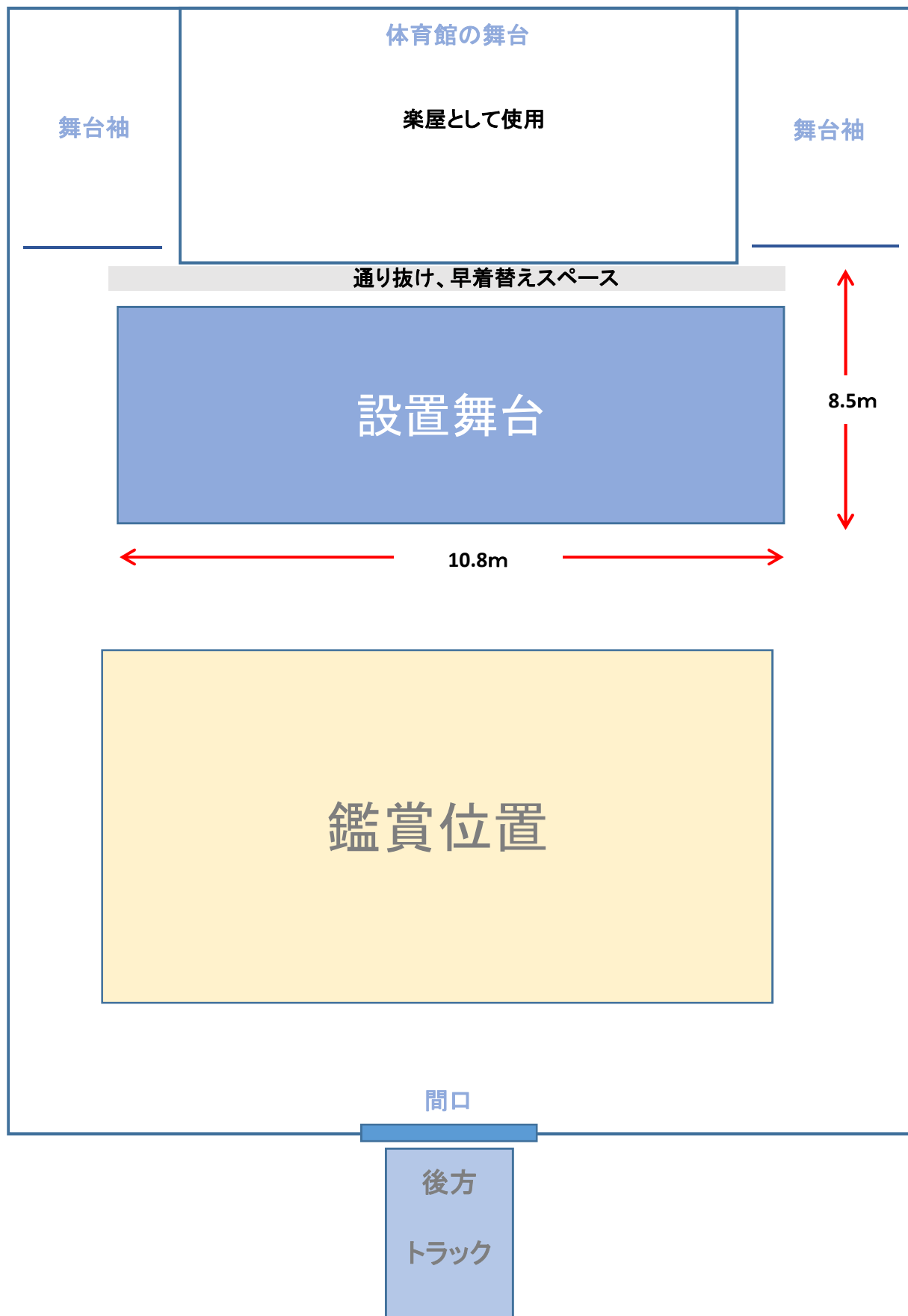
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	I103	分野	演劇	種目	ミュージカル	ブロック	I	区分	A区分
公演団体名	ACO沖縄				制作団体名	一般社団法人エーシーオー沖縄			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	—	必要数 *	不要	条件					
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			2tトラック 1台		小型バス 1台		
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2tトラックロング				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内				
	可	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。				
	理由				舞台道具や照明・音響機材の搬入をするため				
	可	設置階の制限 *			エレベーターの設置等があれば2階以上も可				
	不可	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m		高さ	2m	
WSIについて	可	参加可能人数			全校生徒可能、本公演は30名程度				
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *		なし	
	可	所要時間の目安 単位:分			90分～100分程度				
本公演について	理由	会場設営・本公演・メインプログラムの 所要時間			会場設営:4時間、本公演:80分程度				
	可	鑑賞可能人数			500名程度				
	可	舞台設置場所 *			フロア				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	10.8m	奥行	8.5	高さ	4m以上
	可			舞台袖スペースの確保 *		要			
	可	体育館の舞台を使用する 場合の条件		舞台袖スペースの条件 *		袖に荷物が無い状態			
	綴帳 *			不要		バトン *	不要		
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	照明効果のため		
	可	ピアノの調律・移動の要 否		指定位置へのピアノの 移動 *		不要	※指定位置は会場設置図面に て御確認ください。		
	—			ピアノの事前調律 *		不要			
	可	フロアを使用する場合の 条件		バスケットゴールの設 置状況 *		格納されていれば可			
	可	公演に必要な電源容量			60A		※主幹電源の必要容量		
	その他特記事項								
	不可	体育館のステージを楽屋スペースとして使用							

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの可否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	10m以内			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

うた 新曲
歌ってみよう! 沖縄の「わらべうた」

赤田首里殿内(あかたすんどうち)

作詞: 沖縄民謡 作曲: 沖縄民謡

1. あかたすんどうち(赤田首里殿内) ※シーヤープ シーヤープ
くがにどうる さぎてい(黄金燈籠下ぎてい) ミーミンメー ミーミンメー
うりがあかがりば(うりが明がりば) ヒージントー ヒージントー
みるくうんけ(弥勒お迎え) イーユヌミー イーユヌミー
2. たいこくから みるく(大國から弥勒)
わがしまに いもち(我が島にいもち)
うかきぶしやみそり
みるくゆがふ(弥勒世界報) ※ くりかえし

歌の意味

1. 赤田にある首里城内に
黄金の燈籠をつるして
それが輝くと
弥勒様のお迎えだ
- ※ (不明)
耳だよ 耳をさわるよ
ひじだよ ひじをさわるよ
魚の目だよ 手のひらを、指でさすよ
2. 大國(中国)から弥勒の神様が
沖縄にいらして
いつまでもおとどまり下さい
そうすれば平和で豊かな世の中です

公演日程

実施日程	都道府県・政令指定都市	市区町村名	実施校	実施校以外の地元主催者
平成30年10月15日(月)	東京都	荒川区	荒川区立第一日暮里小学校	東京都/荒川区
平成30年10月16日(火)	東京都	町田市	町田市立小山ヶ丘小学校	東京都/町田市
平成30年10月17日(水)	千葉県	若葉区野呂町	千葉市立白井小学校	千葉県教育委員会
平成30年10月18日(木)	千葉県	八街市	八街市立川上小学校	千葉県教育委員会/八街市教育委員会
平成30年10月19日(金)	千葉県	匝瑳市	匝瑳市立栄小学校	千葉県教育委員会/匝瑳市教育委員会
平成30年10月22日(月)	東京都	中野区	中野区立みなみの小学校	東京都/中野区
平成30年10月23日(火)	千葉県	美浜区幸町	千葉市立幸町第一中学校	千葉県教育委員会
平成30年11月26日(月)	東京都	町田市	町田市立山崎中学校	東京都/町田市
平成30年11月27日(火)	山梨県	大月市	大月市立七保小学校	山梨県/山梨県教育委員会
平成30年11月28日(水)	山梨県	大月市	山梨県立やまびこ支援学校	山梨県/山梨県教育委員会
平成30年11月30日(金)	山梨県	大月市	大月市立大月東中学校	山梨県/山梨県教育委員会
平成30年12月 3日(月)	茨城県	北茨城市	北茨城市立明徳小学校	茨城県教育委員会/北茨城市教育委員会
平成30年12月 4日(火)	茨城県	かすみがうら市	かすみがうら市立下瀬吉東小学校	茨城県教育委員会/かすみがうら市教育委員会
平成30年12月 5日(水)	茨城県	つくば市	つくば市立洞峰学園谷田部東中学校	茨城県教育委員会
平成30年12月 6日(木)	千葉県	流山市	流山市立おおたかの森小学校	千葉県教育委員会/流山市/流山市教育委員会
平成30年12月 7日(金)	茨城県	龍ヶ崎市	龍ヶ崎市立龍ヶ崎西小学校	茨城県教育委員会
平成30年12月 8日(土)	茨城県	筑西市	筑西市立協和中学校	茨城県教育委員会/筑西市教育委員会
平成30年12月10日(月)	千葉県	鴨川市	鴨川市立長狭小学校	千葉県教育委員会
平成30年12月11日(火)	千葉県	柏市	柏市立柏第二小学校	千葉県教育委員会

知ってますか? ~10月1日は「国際音楽の日」です~

1977年にユネスコの提携で設立された国際音楽野協会という会館で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の
人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、
1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。



歌えよ 踊れ 愛さ島うちなー

沖縄燦燦

OKINAWA SANSAN

◎公演種目: ミュージカル公演

平成30年度 文化芸術による子供の育成事業 一巡回公演事業一

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供
たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。
事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

文化庁



歌えよ踊れ 愛さ島うちなー

沖縄燦燦

OKINAWA SANSAN

あらすじ

漁に出るサンラーと無事を祈るカナー、ふたりの仲を応援する村娘たち。みんなが助け合いの心を持ち、精一杯生きる。日々の出来事を共に喜び、祝い、愛を歌い……そして産まれる新しい命。言葉に頼らずに、沖縄の歌や踊りで、命の素晴らしさを伝える舞台です。

いきなり!! オキナワサンサンクイズ!

「沖縄燦燦」では、「沖縄」の文化や歴史、そこに暮らす人々の習慣など

「沖縄」のことがたくさん出てきます。ヒントをたよりに

クイズのこたえを考えて、「沖縄」の暮らしを想像してみよう!

Q.1

【第1景 海人】

サンラーの恋人カナーは何をしている?

ヒント

サンラーがサバニ(=舟)に乗って漁に出たよ。沖縄の昔からの言い伝え、女性は男性を守る姉妹神なんだ。白い打掛を着た恋人カナーは、サンラーの無事を願いながら海を見つめて…



沖縄県はココ!

日本の南西にある小さな島が沖縄県です。むかしは「琉球王国」と呼ばれていました。

おきなわ

Q.2

【第2景 みやらび商い】

村の娘たちは、サンラーが獲ってきた魚をどうする?

ヒント

沖縄の女性はとても働き者。村の娘たちが賑やかにサンラーを迎えるけど、サンラーは恋人のカナーにだけ大きな魚を渡したみたい。魚いっぱいのカゴを頭に載せて、娘たちはどこへ行く?



Q.4

【第4景 ユイマール】

「ユイマール」ってなんだろう?

ヒント

サンラーとカナーの家を皆で作るよ。このことを沖縄では「ユイマール」と言うんだ。ひとりでは出来ないことも、協力しあえば乗り越えられるね。



Q.6

【第6景 豊年祭】

神様への感謝を伝えるために村人たちは何をします?

ヒント

海の向こうから豊かさをもたらす神様がやってきた! 収穫を終えた村人達はホッとひと息のちの洗濯。神様への感謝を伝えるため、歌って踊って心を燃やす。神様いっしょに遊ぼうよ。



Q.7

【第7景 沖縄燦燦】

「燦燦」ってどんな意味?

ヒント

変わったリズム。でも、世界のどここの国とも海でつながる沖縄だもの。いろんなリズムがあってもおかしくないさ。「今日の日 黄金日 もとばしよ ホー世ば直レ 沖縄燦燦」今日という日は黄金のようキラキラ輝く素晴らしい日、平和で豊かな世になりますように。



おきなわ 沖縄のうた

南の島・沖縄には40ほどの離島があり、島々には古くから伝わる歌がとてたくさんあります。みんなが歌の創り手で、自分の感じたこと、思ったことを歌にする能力と感性がありました。沖縄の音楽はキラキラと輝く「宝石」なのです。

第1景

黒島【黒島】

第2景

伊計離節【伊計島】

谷茶前【沖縄本島】

狩俣のイサミガ【宮古島】

第3景

ヨーカナーヨー【沖縄本島】

第4景

仲屋マブリヤナぬアヤグ【宮古島】

家建てぬ歌【八重山】

クイチャー・とうがに兄【宮古島】

第5景

めでたい節【八重山】

しびらおーざ【八重山・白保】

とうばらーま【八重山】

第6景

赤田すんどうんち【沖縄本島・首里】

赤馬節【八重山】

漢くり節【沖縄本島】

ジツチュ【八重山】

播作田節【沖縄本島】

黒島口説【黒島】

第7景

いちゅび小【沖縄本島】

あがろうざ【小浜島】

しゅつえんしゃ 出演者

サンラー 比嘉大志 歌・三線 チアキ
カナー 上原唯 バイオリン くによしさち
カマド 知花小百合 パーカッション 伊波はづき
チラー 古謝渚
ウトウ 伊集春華/新垣歌乃(ダブルキャスト)

スタッフ

演出 三隅治雄
作・演出 三隅治雄
ステージング 知花小百合
音楽 松元靖
美術 滝善光
衣装 阿部美千代
照明 坂本義美
音響 富山尚
演出助手 前里茜/みうらもと
舞台監督 猪股孝之
企画制作 下山久

こたえ : Q1. 折り Q2. 町へ売りに行く Q3. てぬぐい Q4. 助け合い Q5. 結婚式 Q6. 豊かさを祝う祭り Q7. キラキラ輝く

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, オークストラ等, 音楽劇
【演 劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

(1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能

(2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能

(3) 提案したいいずれか1企画のみ実施可能

(4) その他()

芸術文化団体の概要

ふ り が な	こうえきざいだんほうじん かたやまけのうがく・きょうまいほぞんざいだん		
制 作 団 体 名	公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団		
代表者職・氏名	理事長 片山 清司		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒605-0088 京都市東山区新門前大和大路東入西之町 224 (京阪電車三条駅、地下鉄三条京阪駅下車徒歩5分)		
電 話 番 号	075-551-6535	F A X 番 号	075-532-2841
ふ り が な	こうえきざいだんほうじん かたやまけのうがく・きょうまいほぞんざいだん		
公 演 団 体 名	公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団		
代表者職・氏名	理事長 片山 清司		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒605-0088 京都市東山区新門前大和大路東入西之町 224 (京阪電車三条駅、地下鉄三条京阪駅下車徒歩5分)		
制 作 団 体 設 立 年 月	平成8年6月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員 理事長 片山清司 理事 稲盛和夫、井上八千代 他6名	団体構成員及び加入条件等	

事務体制の担当	☒ 専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	駒井 潤
経理処理等の 監査担当の有無	☒ 有 ・ 無	経理責任者名	駒井 潤

制作団体沿革	観世流片山家は世阿弥が大成した能の伝統を京都で受け継いでいる家柄。明治期に至るまで「禁裏御能(きんりごのう)」と呼ばれる、御所において天皇が主催される能に奉仕するという大役を受け持っていました。明治期に六世片山九郎右衛門と京舞井上流三世家元井上八千代の結婚とともに、一つ屋根の下に「能」と「京舞」という二つの伝統芸能が共存することとなりました。能・京舞の技術的な伝承だけでなく、数多く保存されている能面や能装束なども後世により良い形で残していきたいということもあり、財団法人化への機運が高まり、平成8年6月に財団法人片山家能楽・京舞保存財団を設立。その後、平成23年6月に京都府より認可を受け、公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団となりました。京舞井上流四世家元井上八千代、九世片山九郎右衛門(片山幽雪)、京舞井上流五世家元井上八千代と親・子・孫と三代にわたり三人の人間国宝を輩出している。		
学校等における 公演実績	・平成28年10月28日立命館中学校・高等学校にて公演・ワークショップ ・平成29年12月 18 日洛南高等学校附属中学校にて公演・ワークショップ ・立命館小学校にて年間を通じて特別授業年約30回、小公演・ワークショップ年2回 ・香川県高松市教育委員会の依頼により、高松市内小中学校にて公演・ワークショップ(平成12年より毎年10月、昨年は6校) ・同志社中学校能楽鑑賞会にて公演(平成14年より毎年2月) ・京都外国語大学にて特別講義およびワークショップ(平成25年より年2回) ・京都大学能楽鑑賞会にて公演(昭和31年より毎年12月) ・高台寺にて、修学旅行生(主に中学生、学校単位にて)を対象に臨済宗の法話の後、公演・ワークショップ(平成20年より毎年50校程度)		
特別支援学校に おける公演実績	・平成27年5月14日岡山県健康の森学園支援学校にてワークショップ ・平成27年6月19日岡山県健康の森学園支援学校にて公演		
参考資料の 有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	☒ 有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	☒ 有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	DVDを提出します。
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の 提出が 困難な 場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの 内 容

【公演団体名 公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団】

対 象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中 学 生		
企画名	絵本語りとともに楽しむ ～能「一角仙人(いっかくせんになん)」～		
本公演演目	能「一角仙人(いっかくせんになん)」		
原作 / 作曲 脚 本 演出 / 振付	「今昔物語」、「太平記」に収められている天竺の一角仙人の説話より取材した曲 金春禅鳳(世阿弥の娘婿である金春禅竹の孫)の作		
	公演時間(90分)		
著作権	☐ 制作団体が 所有	制作団体以外が所有する事 項が含まれる	(制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	①絵本語り「一角仙人」(15分) 能の絵本「一角仙人」(文 片山清司、絵 小田切恵子、発行 BL出版)の画像をステージ上のスクリーンに映して、紙芝居のように場面を展開し、能楽師が絵本の朗読をします。後で本物の能をみていただく時に、この絵本語りが鑑賞の大きな手引きとなります。 ②児童・生徒による仕舞(15分) 能楽師と共演する形で、ワークショップでお稽古した能「一角仙人」の謡(うたい)、仕舞(しまい)を児童・生徒が舞台上で発表します。 ③能「一角仙人」(45分) 鹿のような角がある一角仙人が神通力で龍神を封じ込めてしまったため、天竺ハラナ国(インド中部、ガンジス川流域にあった国)は雨がふらず、大干ばつになってしまいました。美しく聡明なセンダ夫人は国王から仙人の神通力を解く役割を申しつけられます。一角仙人は山奥にこもり、厳しい修行の末に、すさまじい神通力をもつようになり、皆から恐れられていました。力で押しても一角仙人には絶対にはかなわないが、優しい人の心に触れたなら、もしかしたら心を開いてくれるかもしれない…。さて、センダ夫人の計画はうまくいくのでしょうか。能の曲の中で五番目物といわれる華やかでテンポの良い曲です。豪快で迫力のある演技をお楽しみいただきます。 ④質疑応答(15分) 児童・生徒の質問に能楽師が直接、回答します。 ※本物の能を体感していただくために、京都から能舞台を運び学校の体育館を能楽堂に変身させます。また、演目の一部分ではなく、能「一角仙人」一曲を通して鑑賞いただきます。		
	 		

演 目 選 択 理 由	龍神と戦って岩穴に封じ込めてしまうほど超人的な能力をもつ一角仙人、そんな仙人を動かしたのは、人の優しい心でした。最後に、仙人は龍神に負けてしまうのですが、その攻防はたいへん見ものです。古典芸能でありながら、大胆なアクションも展開され、子供たちにも十分に楽しめる作品です。さまざまなタイプの人間を許容する、中世以来、能の作品に流れる人間の心の温かさを感じ取っていただければと思います。ワークショップにおいては謡と仕舞に取組み、発表に向けてのお稽古をしますが、仲間で助け合い、支え合うことによって成り立つ演目ということで、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成を図れるものと考えます。また、能楽師のダイナミックかつ繊細な動きや謡、囃子(楽器)の妙味に触れることにより、その感動が将来の芸術家の育成や子供たちの芸術鑑賞能力の向上につながるものと確信しています。また、当財団で制作した能の絵本「一角仙人」の絵本語りと併せて鑑賞することによって、より深い理解が得られると考えています。		
児 童 ・ 生 徒 の 共 演 , 参 加 又 は 体 験 の 形 態	児童・生徒が能楽師とともに舞台に上がり、謡(うたい)と仕舞(しまい)の発表をしていただきます。発表の内容は後で見ていただく能の一部分にあたるので、自分がお稽古していたことを、能の舞台で確認していただくことができます。ワークショップに参加した児童・生徒全員が舞台に上がり発表することになります。		
出 演 者	観世流片山家十世片山九郎右衛門(かたやま くろうえもん)をはじめ、観世流片山家一門の能楽師を中心に、能楽界の第一線で活躍中のシテ方、ワキ方、囃子方、狂言方が一公演につき17名出演します。 ※出演予定者は、「No.2 別紙メンバー表」の通り。		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者: 17名 <u>ス タ ッ フ: 8名</u> 合 計: 25名	機 材 等 運搬方法	積載量 2t 車 長 5.5 m 台 数 1 台

【公演団体名 公益財団法人片山家能楽・京舞保財団】

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・ 無) 会場設営の所要時間(2時間30分程度) <table border="1"> <tr> <td>到着</td><td>仕込み</td><td>本公演</td><td>内休憩</td><td>撤去</td><td>退出</td></tr> <tr> <td>8:30</td><td>8:30～11:00</td><td>13:20～15:00</td><td>10 分</td><td>15:00～17:00</td><td>17:00</td></tr> </table> ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。						到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出	8:30	8:30～11:00	13:20～15:00	10 分	15:00～17:00	17:00
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出													
8:30	8:30～11:00	13:20～15:00	10 分	15:00～17:00	17:00													
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	150名ぐらいまで																
	本公演	500名(スペースがあれば500人以上でも可)																
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	能楽全般について、また、本公演で鑑賞する能「一角仙人」について、わかりやすく解説をした後、「一角仙人」の謡(うたい)と仕舞(しまい)のお稽古に取り組んでいただきます。ワークショップ実施後、本公演までの期間、発表に向けて児童・生徒に自分たちでお稽古をしていただきます。開催校の先生と相談の上、基本的にはワークショップに参加の児童・生徒全員に本番の公演の日に能舞台の上で発表をしていただきます。																	
ワークショップ 実施形態の意図	ワークショップでお稽古したことを、本公演までの間、一生懸命練習していただきます。お稽古の内容は、本公演で鑑賞する能「一角仙人」の謡と仕舞です。自分たちが学び、発表したことが、本物の舞台では、どのように展開されるのか、それを確認できるのが本番の公演になります。ただ、ワークショップをするだけ、発表するだけ、公演をみるだけ、というのではなく、ワークショップやその後のお稽古を頑張ってやればやるだけ、本公演を楽しみることができ、より深い理解につながっていくという一連のプログラムになっています。																	
特別支援学校で の実施における 工夫点	古典芸能という性質上、公演について内容や表現方法を変えるというわけにはいかないが、支援学校には様々な形態があり、実際に公演、ワークショップに参加する児童・生徒の状況を確認した上で、担当の先生と綿密に協議し、お互いに、できること、できないことをきちんと把握し、その中でよりよい形を考えていきます。																	
実 施 可 能 時 期 ◇はB 区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。																	

出演予定メンバー表

能「一角仙人」

シテ（一角仙人）	片山 九郎右衛門	☆
ツレ（扇陀夫人）	片山 伸吾	☆
ツレ（龍神）	味方 玄	☆
ワキ（官人）	宝生 欣哉	☆
間狂言（二番目之仙人）	小笠原 匡	☆
囃子方（笛）	杉 市和	☆
〃（小鼓）	吉阪 一郎	☆
〃（大鼓）	河村 大	☆
〃（太鼓）	前川 光範	
後見	青木 道喜	☆
〃	大江 信行	☆
地謡	古橋 正邦	☆
〃	分林 道治	☆
〃	橋本 光史	☆
〃	田茂井 廣道	☆
〃	橋本 忠樹	☆
〃	大江 広祐	

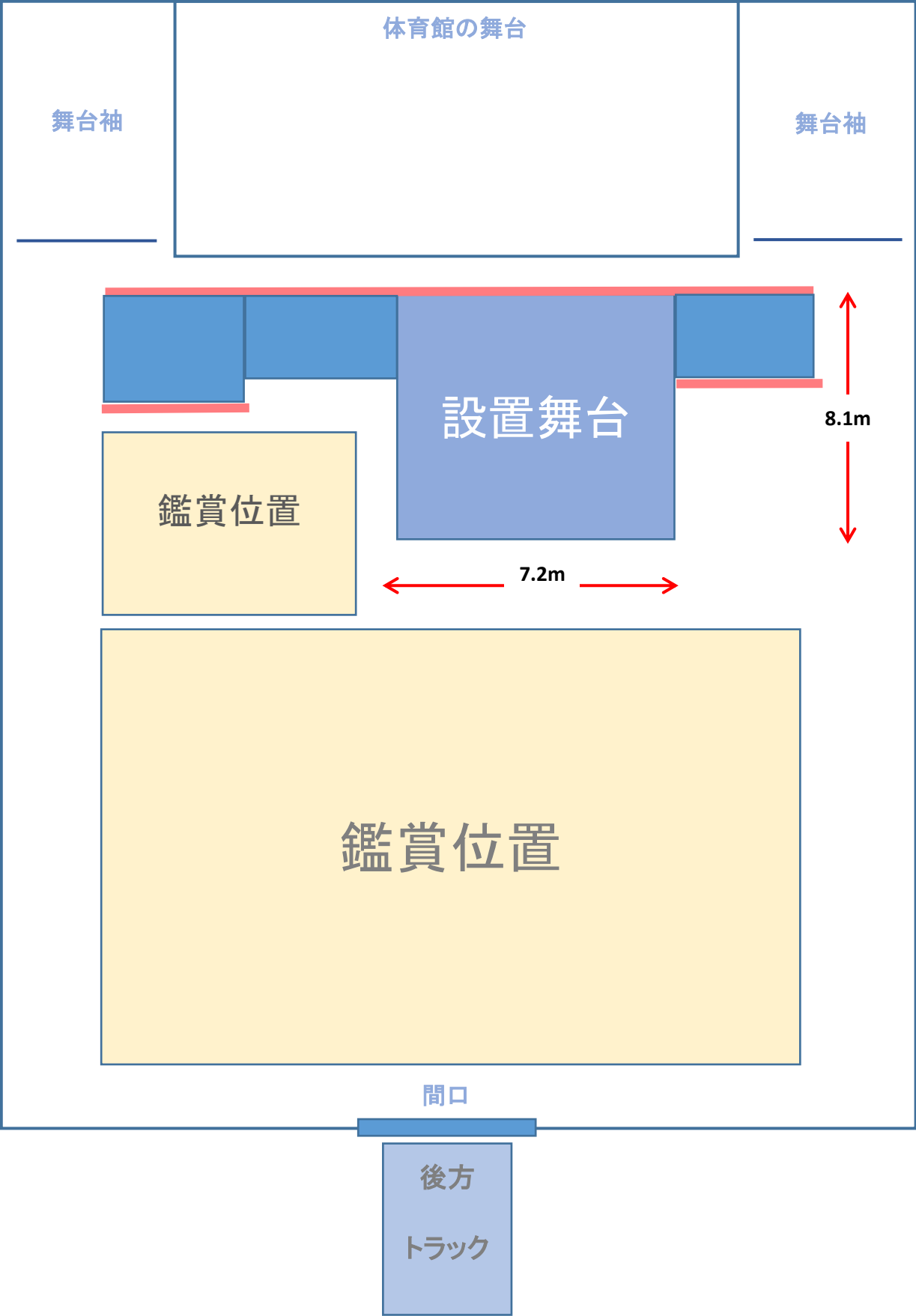
☆印は、重要無形文化財（総合指定）保持者

【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	I105	分野	伝統芸能	種目	歌舞伎・能楽	ブロック	I	区分	A区分
公演団体名	公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団				制作団体名	公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等						
控室について	可	必要数 *	1室	条件	昼食(弁当)会場として11:30～13:00の間のみ使用。25名着席可能な部屋を希望。			
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			2tトラック 1台	バン 1台		
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2tトラック			
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要			
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内			
	可	搬入経路の最低条件			屋根のある経路が望ましい。			
		理由			舞台設営に必要な大道具の搬入をするため。			
		設置階の制限 *			問わない			
	可	搬入間口について 単位:メートル	幅	1.8m	高さ	1.8m		
WSについて	可	参加可能人数			150名程度まで			
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし	
	可	所要時間の目安 単位:分			90分程度			
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの 所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイム スケジュール)」の目安をご参照ください。			
	可	鑑賞可能人数			500名程度(スペースがあれば500名以上も可)			
	不可	舞台設置場所 *			フロア			
	不可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	7.2m	奥行	8.1m	高さ	指定なし
	—	体育館の舞台を使用する 場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			不要		
	—		舞台袖スペースの条件 *			なし		
	—		緞帳 *	不要	バトン *	不要		
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	「絵本語り」の時に舞台上に設置する スクリーンに画像を映すため。	
	—	ピアノの調律・移動の要 否	指定位置へのピアノの 移動 *		不要	※指定位置は会場設置図面に て御確認ください。		
	—		ピアノの事前調律 *		不要			
	可	フロアを使用する場合の 条件	バスケットゴールの設 置状況 *		格納されていれば可			
	可	公演に必要な電源容量			通常の状態で可 ※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項							



搬入間口について	幅	1.8m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの可否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	10m以内			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



一角仙人

いっかくせんじん

〈能楽公演〉
学校公演企画

公益財団法人 片山家能楽・京舞保存財団

一角仙人

第一部

絵本語り「一角仙人」

能の絵本「一角仙人」（文・片山清司 絵・小田切恵子）の絵をスクリーンに映し、絵本の朗読をします。後で能を鑑賞する時の大きな手引きになります。

第二部

謡と仕舞の発表

児童・生徒のみなさんに、能舞台の上で謡と仕舞を発表していただきます。プロの能楽師との共演になります。

第三部

能「一角仙人」

片山九郎右衛門など、能楽界の第一線で活躍する能楽師が出演し、わかりやすく楽しい能の公演をいたします。また、京都から能舞台を選び、体育館を能楽堂に変身させます。

（あらすじ）

額に鹿のような角がある一角仙人が神通力で龍神を封じ込めてしまったため、天竺ハラナ国（インド中部、ガンジス川流域にあった国）は雨がふらず、大干ばつになってしまいました。美しく聡明なセンダ夫人は国王から仙人の神通力を解く役割を申しつけられます。一角仙人は人が決して足を踏み入れないような山奥にこもり、厳しい修行の末に、すさまじい神通力をもつようになり、みなから恐れられていました。力で押していても一角仙人には絶対になわなないが、優しい人の心に触れたなら、もしかしたら心を開いてくれるかもしれない、そんな思いを胸にセンダ夫人は一角仙人のもとへ向かいます。さて、その計画はうまくいくのでしょうか。

能楽とは：

能楽は今から約六〇〇年前の室町時代に完成されました。音楽劇の「能」と喜劇の「狂言」を合わせて「能楽」と呼びます。

世界で一番古い歴史を持つ舞台芸術で、歌と舞と音楽からなる劇で日本の中世に生まれたミュージカルです。演目は二五〇曲以上有り今でも新作能などが作られています。

今回、見ていただく「一角仙人」は平安時代に書かれた「今昔物語集」などに収められている天竺（インド）の説話に取材した曲ですが、江戸時代に歌舞伎の「鳴神」としてリメイクされ人気を博すなど、後世の芸能にも影響を与えた作品です。

能楽は二〇〇一年、ユネスコの世界無形文化遺産に指定されました。

お囃子とは：

笛、小鼓、大鼓、太鼓の四つの楽器からなる能のオーケストラです。笛は、合奏をしないため一本一本音程が違います。

小鼓と、一回り大きな大鼓は桜をくり抜いた胴に、馬皮でできた皮を麻紐で組み立てます。同じ構造ですが性格は正反対に作られ、乾燥した堅い音をだす大鼓に対して、小鼓は柔らかい音を出します。

太鼓は牛の皮で出来た二枚の皮を、ケヤキの胴にかけ麻紐で組み立て、台に置き二本のバチで打ちます。

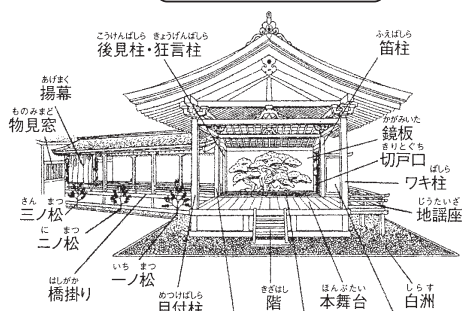
楽譜は縦書きで、かけ声によって拍数と気合いなどの連絡を取り合うように出来ています。

仙人について

仙人といえ杖を持ち白いひげをはやした老人といったイメージがありますが、昔から、老人ばかりでなく、若い姿の仙人や女性の仙人の存在も多く伝えられています。人間界を離れて山の中に住み、不老不死の法を修め、空を自由に飛ぶことができ、ご飯を食べなくても生きていけると言われています。まさに超人的な力をもった存在です。

今回の一角仙人は、生まれつき額に角をもっているために、そのように呼ばれたのですが、ある時、雨を降らせる龍神と争い、龍神を岩屋の中に封じ込めてしまった程の神通力を持った仙人です。仙人になるためには、人間とつきあうことを止め、山奥に一人暮らし、長い間、厳しい修行をしなければなりません。一角仙人はどうして仙人になろうと考えたのでしょうか。

能楽の舞台



日本画制作 小田切恵子

映像技術協力 立命館大学アートリサーチセンター

舞台監督 前原和比古

企画・制作 公益財団法人 片山家能楽・京舞保存財団

公益財団法人 片山家能楽・京舞保存財団

〒605-0088 京都市東山区新門前通大和路東入西之町224

TEL 075-551-6535 FAX 075-532-2841

URL: www.arc.ritsumeai.ac.jp/k-kanze/ E-MAIL: k-zai@drive.ocn.ne.jp

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演 劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきざいだんほうじんあわじにんぎょうきょうかい 公益財団法人淡路人形協会		
代表者職・氏名	理事長 正井良徳		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒656-0501 兵庫県南あわじ市福良甲 1528-1 地先 (JR 西日本 舞子駅、淡路交通 福良バスターミナル)		
電話番号	0799-52-0260	FAX番号	0799-52-3072
ふりがな 公演団体名	あわじにんぎょうざ 淡路人形座		
代表者職・氏名	支配人 坂東千秋		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒656-0501 兵庫県南あわじ市福良甲 1528-1 地先 (JR 西日本 舞子駅、淡路交通 福良バスターミナル)		
制作団体 設立年月	1964年 4月		
制作団体 組織	役職員 理事長1名、副理事長2名、理事、 評議員	団体構成員及び加入条件等 淡路人形座 後継者団体出身者 淡路人形協会 淡路島内三市市長、教育長他	
事務体制の担当	専任・他の業務と兼任	本事業担当者名	島田 健太郎
経理処理等の 監査担当の有無	有・無	経理責任者名	島田 健太郎

制作団体沿革	1741 年 吉田傳次郎座、座本組織の掟「相定申一礼事」に署名捺印 1916 年 吉田傳次郎座、愛媛県内子町内子座のこけら落とし公演 1964 年 吉田傳次郎座の道具を元に三原町市公会堂で興行を開始 1970 年 国立劇場公演（「玉藻前曦袂」「賤ヶ嶽七本槍」通し公演） 1974 年 兵庫県重要民俗資料となる アメリカ横断公演（1/26～4/3、カーネギーホールなど17都市19会場で25回公演、36回レクチャーデモンストレーション） 1976 年 淡路人形浄瑠璃国の重要無形民俗文化財の指定 1991 年 第1回全国人形芝居サミット&フェスティバル開催（以後第11回まで淡路で開催） 1998 年 鶴澤友路国指定重要無形文化財保持者 義太夫節三味線に認定 2003 年 島内小中学校・高校への出張講座開始 2005 年 文化庁主催全国小中学校巡回公演参画開始 2010 年 復活公演に取り組む 2017 年 国立劇場開場50周年記念公演 ※他国内・国外公演多数		
学校等における公演実績	2013 年 豊岡市連合小学校、高砂市立高砂小学校 2014 年 神戸市立蓮池小学校、猪名川町立白金小学校 2015 年 高砂市立高砂小学校、香住町中央公民館 2016 年 姫路市立大塩小学校、明石市市民会館、渋谷区文化総合センター大和田 2017 年 淡路市立学習小学校、姫路市立大津茂小学校、国立劇場 2018 年 丹波市立ライフピアいちじま、白河市文化交流館、草加市文化会館 伊丹市立伊丹高等学校、姫路市立網干西小学校、稲美町立母里小学校 北海道平取町、札幌市こどもの劇場やまびこ座		
特別支援学校における公演実績	2012 年 長崎県大村支援学校 2014 年 北海道八雲養護学校		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

A区分・B区分・C区分共通

№2(実演芸術)

公 演 ・ ワークショップの内 容

【公演団体名 淡路人形座

】

対 象	小学生(低学年・中学年・高学年)・中学生		
企画名	【淡路人形芝居】		
本公演演目 原作／作曲 脚 本 演出／振付	国生み神話の淡路島から人形芝居がみなさんの学校にうかがいます 生写朝顔日記 大井川の段／原作：山田案山子他 人形浄瑠璃教室／太夫・三味線・人形遣いによる人形浄瑠璃の説明 戎舞／淡路人形に伝わる神事 本朝廿四孝 奥庭狐火の段／原作：近松半次他 公演時間約100分(途中休憩10分含む)		
著作権	○ 制作団体が所有	制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	◆生写朝顔日記 大井川の段 お家騒動を背景にした、駒澤次郎左衛門と深雪のすれ違い恋の物語です。大井川の段では、深雪は駒澤の後を追って大井川にたどり着きます。ところが、急な大水で川が渡れなくなりました。恋人を追うことができない不運を嘆き悲しむ姿が涙を誘います。 ◎上演中の舞台の様子 ◆戎舞 昔、人形が神事に遣われていた頃の形式を最も残した戎舞は、おおらかな心を持ち、えびす顔でプラス思考に生きるという幸せの原点が込められています。各小中学校のみなさんに考えていただいた願い事を叶えようと、えびす様は御神酒を飲みながら祈り、幸せを運びます。酔っ払ったえびす様の面白おかしい姿など、笑いも交え楽しくご覧頂ける演目です。		

◆人形浄瑠璃教室

人形浄瑠璃教室では、人形浄瑠璃の魅力を分かりやすくお伝えします。人形浄瑠璃の歴史、太夫による発声法・役柄による語り分け、三味線弾きによる三味線の構造、状況描写の表現など、実演を交えて楽しく解説します。感情や情景を想像しながら聞いてください。

三人遣いの人形の構造や遣い方の説明と、**代表の児童・生徒3名様**が、**人形遣いの体験もできます**。永い間創意工夫が重ねられた伝統芸能を楽しく学べると好評です。



◆本朝廿四孝 奥庭狐火の段

人形芝居が最も充実した時代の作品の一つです。家宝の兜をめぐって対立する上杉謙信と武田信玄。謙信の娘・八重垣姫と、信玄の息子・武田勝頼の恋の物語です。恋人の危機を救うために八重垣姫は・・・

琴や三味線の連れ弾きの伴奏と、人形と人形遣いが一瞬で早替りする演出がみどころの、人形芝居独特の華やかな魅力溢れる舞台です。



演目選択理由

人形浄瑠璃は世界で最も洗練された大人も楽しめる人形劇として、評価をされています。人形芝居が始まったころの形式の戎舞。そして全盛期を迎え、早替りや三味線・琴の連弾きがある華やかな演目。両方を見てももらえること、そして、神の使いの狐が登場するなど、楽しめる演出も多く子どもたちに好評なこと、舞台に参加しやすいことから演目を選びました。

児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	◆じょうるり体験 「生写朝顔日記 大井川の段」の公演では一緒に浄瑠璃を語って頂きます。太夫が直接指導しますので、大きな声を出して元気よく楽しみましょう。 最初は恥ずかしがる子どもたちも、だんだんと声を出せるようになります。 みんなで一緒に太夫を体験		
	◆人形つかい体験 人形浄瑠璃教室では、代表の児童・生徒 3 名様が、三人遣いの人形の体験ができます。 本公演では「戎舞」で、戎様にお酒を注ぐ役の人形を遣えます。また、戎様の願いの言葉も子どもたちに考えてもらい、学校に応じた願い事を入れることができます。 えびす様にお酒を注ぎます		
出演者	太 夫：竹本友庄、竹本友里希、（竹本友和嘉） 三 味 線：鶴澤友勇、鶴澤友吉、（鶴澤友弥） 人形遣い：吉田新九郎、吉田史興、吉田徳蔵、吉田幸路、吉田千紅、（吉田廣の助、吉田光太郎、吉田青豊、松本篤）		
公演出演予定者数 （1公演あたり）	出演者： 11名 スタッフ： 2名 合 計： 13名	機 材 等 運搬方法	積載量 1.5t 車 長 5.1m 台 数 2台

【公演団体名 淡路人形座

】

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・無) 会場設営の所要時間(2 時間半程度) <table border="1"> <tr> <td>到着</td><td>仕込み</td><td>本公演</td><td>内休憩</td><td>撤去</td><td>退出</td></tr> <tr> <td>8 時半</td><td>8 時半～11 時</td><td>13 時～15 時</td><td>10 分</td><td>15 時～17 時</td><td>17 時</td></tr> </table> 11 時より約 1 時間、出演される生徒たちとリハーサルを行います。 ※本公演時間の目安は、午後 1 時乃至 2 時からの概ね 2 時限分程度です。						到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出	8 時半	8 時半～11 時	13 時～15 時	10 分	15 時～17 時	17 時
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出													
8 時半	8 時半～11 時	13 時～15 時	10 分	15 時～17 時	17 時													
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	参加人数～100 名、																
	本公演	共演参加人数～34 名、見学は特に制限なし																
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	人形浄瑠璃についてのレクチャーと、本公演の上演に参加して頂くための練習をします。人数によっては、拍子木や効果音、鳴り物、舞台下駄を履くなどの体験も出来ます。 「生写朝顔日記 大井川の段」の浄瑠璃を語る練習と、「戎舞」の人形遣いの練習をします。 本公演の「戎舞」では、えびす様がみなさんの願い事を祈ります。みなさんの願い事を、本公演までの間に学校で考えてもらいます。三人遣いの人形でえびす様にお酒を注ぐ人形を練習します。																	
ワークショップ 実施形態の意図	人形浄瑠璃は長い期間、大勢の創意工夫が重ねられ完成された舞台芸術です。人形、語り、三味線、舞台の道具や演出など、すべてが日本人の粋を集めた伝統芸能であることを分かりやすく、楽しく説明します。 そして、公演に参加するために、人形を遣って戎様にお酒を注ぐ練習と、「生写朝顔日記 大井川の段」の浄瑠璃を語る練習をします。 プロの技芸員は稽古を積み重ね、人形遣いは人形を美しく力強く遣うことができ、三味線弾きは情景や状況を三味線で表現し、太夫は身分や年齢・性別や性格による喜怒哀楽の表現も語り分けることができます。本物の舞台に立ち直接触れて学び、伝統芸能の魅力を体験してもらえます。																	
特別支援学校で の実施における 工夫点	先生と事前の打ち合わせを十分行わせて頂きます。公演の内容変更は難しいですが、児童・生徒のみなさんに太夫・人形遣いの体験をしてもらえるよう、体験内容についての相談をさせていただきます。																	
実施可能時期 ◇は B 区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。																	

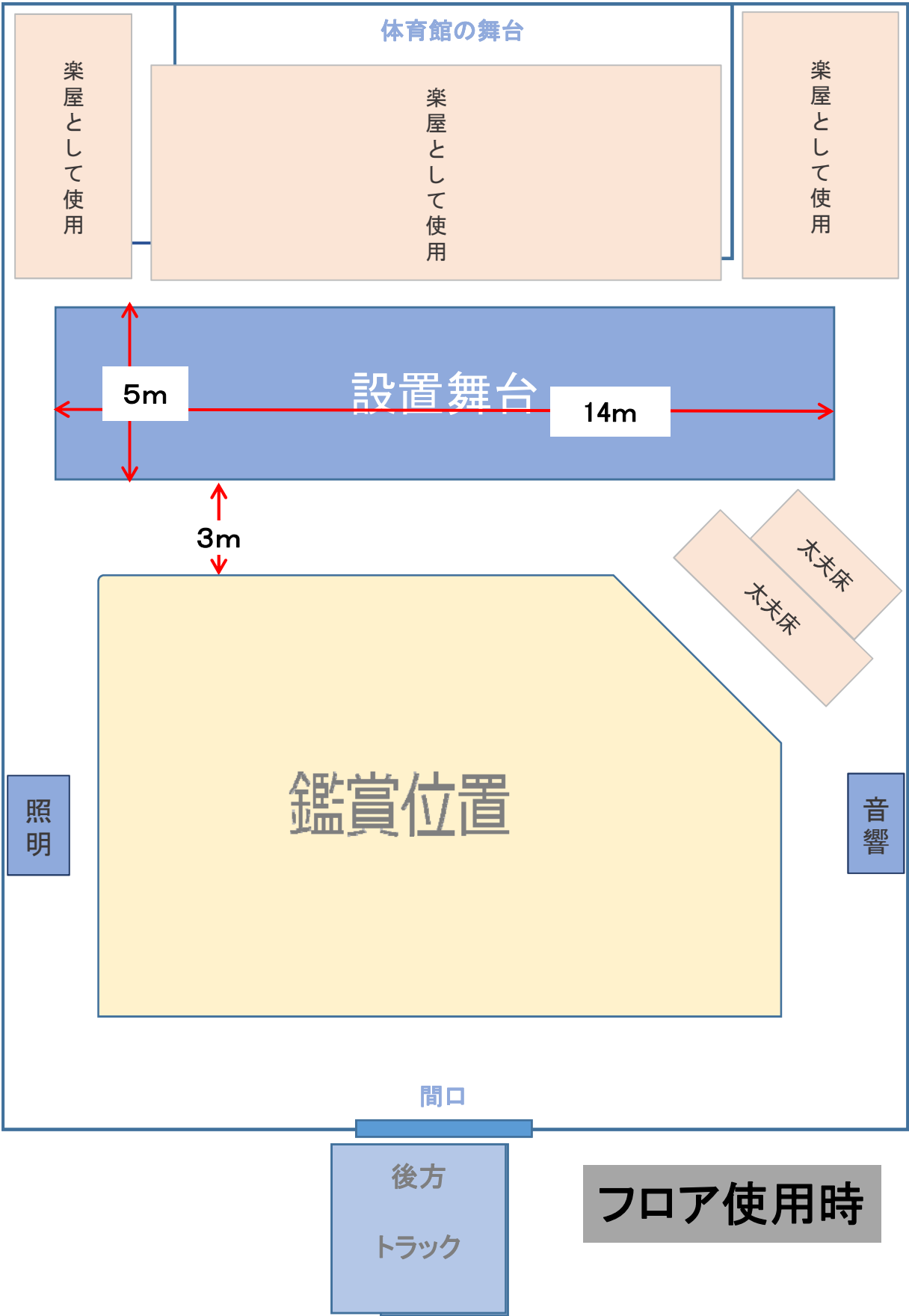
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	I106	分野	伝統芸能	種目	人形浄瑠璃	ブロック	I	区分	A区分
公演団体名	淡路人形座				制作団体名	公益財団法人淡路人形協会			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	1室	条件	なし				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			2tトラック 2台		バン 1台		
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2tトラック長さ5m				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内				
	可	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい				
		理由			機材を台車で搬入するため				
	可	設置階の制限 *			問わない				
	可	搬入間口について 単位:メートル	幅	2m		高さ	1.8m		
WSについて	可	参加可能人数		120名程度まで					
	可	学年の指定の有無 *		なし	指定学年 *		なし		
	可	所要時間の目安 単位:分		90分から100分程度					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		1000名程度まで					
	可	舞台設置場所 *		ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	14m	奥行	5m	高さ	指定なし	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要			
	可		舞台袖スペースの条件 *			袖になるべく荷物が無い状態			
	—		緞帳 *	不要		バトン *	不要		
	可	遮光(暗幕等)の要否 *		要	理由	照明を使用するため			
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動 *		不要	※指定位置は会場設置図面に御確認ください。			
	—		ピアノの事前調律 *		不要				
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				
	可	公演に必要な電源容量		100A		※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項								

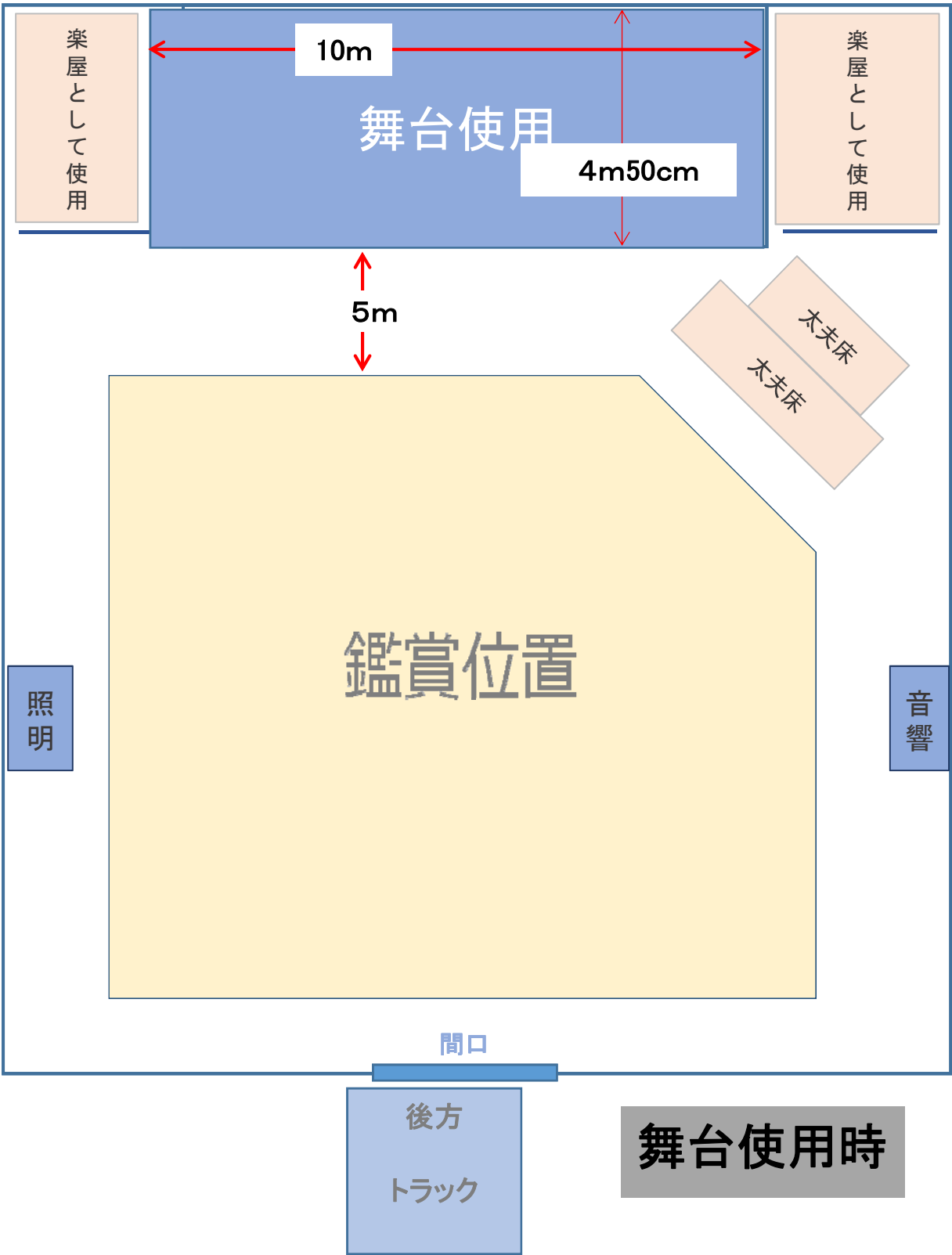
会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの要否	必要			
横づけができない場合の搬入可能距離	学校の敷地内であれば可			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの可否		必要		
横づけができない場合の搬入可能距離		学校の敷地内であれば可		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



平成30年度

文化芸術

による子供の育成事業

～巡回公演事業～

人形浄瑠璃公演

淡路人形座

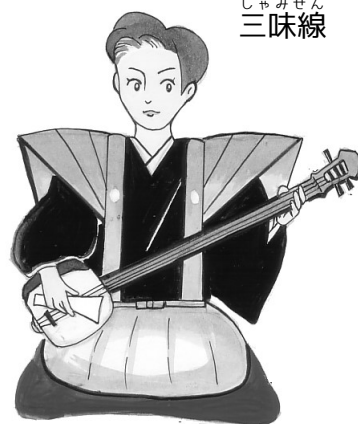
～ドラマティックな人形芝居～



人形



太夫



三味線

淡路人形浄瑠璃は兵庫県淡路島で生まれた民俗芸能です。室町時代に始まり最も盛んだった江戸時代中期には40以上の座と呼ばれるグループがあり、日本各地に人形浄瑠璃を伝え今でも各地域のお祭りなどで盛んに行われています。人形、太夫、三味線が作り出す～ドラマティックな人形芝居～一瞬で衣装が替わる「早替り」など演出も派手で観る人を楽しませています。



人形をあやつって、
舞台に出てみよう！

太夫になって、みんなで息を合わせ
て語ってみよう！



「文化芸術による育成事業～巡回公演事業～」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

◆プログラム 110分

はじめりの挨拶と淡路人形浄瑠璃の紹介

「生写朝顔日記 大井川の段」・・・一緒に元氣よく声を出して語ってみよう！

人形・太夫・三味線のおはなし・・・それぞれの表現方法はどうなのかな？

「戎舞」・・・生きているように人形を動かして、えびすさまにお酒を飲ませて
願いをかなえてもらおう。

～休憩（10分）～

「本朝廿四孝 奥庭狐火の段」・・・人形と人形遣いの衣装が一瞬で替わる「早替り」が見所です。

おわりの挨拶

◆スケジュール

実施日程	実施校	地元主催者名
7月10日（火）	飯田市立竜峡中学校	長野県教育委員会/飯田市教育委員会
7月11日（水）	飯田市立龍江小学校	長野県教育委員会/飯田市教育委員会
7月12日（木）	飯田市立和田小学校	長野県教育委員会/飯田市教育委員会
10月2日（火）	茅ヶ崎市立緑が浜小学校	神奈川県教育委員会/茅ヶ崎市教育委員会
10月3日（水）	茅ヶ崎市立梅田中学校	神奈川県教育委員会/茅ヶ崎市教育委員会
10月4日（木）	小田原市立下中小学校	神奈川県教育委員会/小田原市教育委員会
10月9日（火）	松本市立四賀小学校	長野県教育委員会/松本市教育委員会
10月10日（水）	郡上市立八幡西中学校	岐阜県
10月11日（木）	本巣市立真正中学校	岐阜県
10月12日（金）	岐阜市立境川中学校	岐阜県/岐阜市教育委員会
10月29日（月）	三島市立錦田中学校	静岡県
10月30日（火）	設楽町立名倉小学校	愛知県教育委員会/設楽町教育委員会
11月6日（火）	磐田市立豊田中学校	静岡県
11月8日（木）	掛川市立東中学校	静岡県
11月9日（金）	豊川市立首羽中学校	愛知県教育委員会

◆出演者

人形遣い	吉田新九朗	吉田史興	吉田徳蔵
	吉田廣の助	吉田光太郎	吉田幸路
	吉田千紅	吉田青豊	
太夫	たけもとともしよ 竹本友庄	たけもとともわか 竹本友和嘉	たけもとともりき 竹本友里希
三味線	つるざわともやう 鶴澤友男	つるざわともき 鶴澤友吉	つるざわともや 鶴澤友弥

◆公益財団法人淡路人形協会 淡路人形座プロフィール

1964年に発足した淡路人形座は、260年以上の歴史を誇る吉田傳次郎座の道員類を引き継ぎ、何世代もの人々の創意工夫が重ねられ受け継がれた人形浄瑠璃を上演しています。1998年に重要無形文化財義太夫節三味線保持者に認定された故鶴澤友路の弟子をはじめ、男性10名、女性8名の座員が淡路人形座で毎日公演する一方、国内外への出張公演、学校への出張講座、小・中学校、高校、子供会活動の後継者団体への指導、全国の伝統人形芝居保存会への協力など、伝統人形芝居の普及発展のための活動も積極的に行っています。

知ってますか？～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演 劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
- (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
- (3) 提案したいいずれか1企画のみ実施可能
- (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふ り が な	ゆうげんがいしゃ ぱっく はんまいむこうぼう		
制 作 団 体 名	(有)PAC汎マイム工房		
代表者職・氏名	代表取締役 荒井範昭		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒173-0037 東京都板橋区小茂根 4 丁目 2-19 (副都心線、小竹向原 バス、小茂根)		
電 話 番 号	03-6905-8908	F A X 番 号	03-6905-8909
ふ り が な	げきだんはんまいむこうぼう		
公 演 団 体 名	パントマイム&クラウン「劇団汎マイム工房」		
代表者職・氏名	主宰 あらい汎		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒173-0037 東京都板橋区小茂根 4 丁目 2-19 (副都心線、小竹向原 バス、小茂根)		
制 作 団 体 設 立 年 月	1985 年 10 月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員 代表取締役 荒井範昭	団体構成員及び加入条件等 制作事務 2 名 劇団員 6 名 準劇団員 3 名 研修生 5 名 研修生:面接試験 準劇団員:2年研修後 劇団員: 4年活動後。	
事務体制の担当	専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	荒井範昭
経理処理等の 監査担当の有無	有 ・ 無	経理責任者名	大久保裕二

制作団体沿革	1976 年スタジオ「汎マイム工房」スタート。1982 年(有)汎マイム工房劇団設立。1986 営業事務所(有)PAC を設立。1990 年付属養成所をカレッジと改め拡充。1995 年日本劇団協議会 2000 年脱退、2002 年児演協に加盟。2013 年 8 月、2 社合併 板橋に移転。文化庁主催事業、巡回公演、派遣授業に積極的に参加。児童館、小学校、中学校、高校公演。地域の催事にも参加、養成機関歴 40 年。パントマイムの普及にも力を注いでいる。		
学校等における 公演実績	2012 年「道化師芝居」16 回「ピエロマイム」8 回 2013「ピエロマイム」8 回「道化師」2 回 2014「道化師芝居」8 回「ピエロマイム」23 回 2015「ピエロマイム」9 回 2016「ピエロマイム」7 回「道化師芝居」2 回 2017 年 ピエロマイム 5 回 道化師芝居 3 回 （除、文化庁巡回公演事業）		
特別支援学校に おける公演実績	神奈川県清川ホーム(2006 年～2011 年年変わりで作品変更) 平川病院(2006 年～2013 年により作品変更で上演) 2014 北茨城特別支援学校 長崎県大村支援学校、富山県立しらとり支援学校、京都府。2015 広島庄原特別支援学校 島根出雲養護学校 東京立川ろう学校 2016 徳島聴覚支援学校 阪神特別支援学校		
参考資料の 有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の 提出が 困難な 場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード		ID: PW:	

公 演 ・ ワークショップの 内 容

【公演団体名 劇団汎マイム工房】

対 象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生		
企画名	ピエロマイムファンタジー		
本公演演目	本公演は小学生の低学年から鑑賞可能です。 「ピエロマイムファンタジー」 構成・演出 あらい汎 振り付け・指導 ジャズダンス 坂口江都子 バレエ 廣瀬亜子 ジャグリング指導 三雲いおり 公演時間(90 分)		
著作権	☐ 制作団体が所有	☐ 制作団体以外が所有する事項が含まれる	☐ (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	パントマイムを基本にサーカス曲芸、クラウン芸を織り交ぜたエンターテインメントな作品。 ① 旅の道化師 古ぼけたボストンバッグを片手に老クラウンがやってきます。疲れ果てたボストンバッグは先に進むのを嫌い動かなくなります。山高帽さえ彼から逃げ出します。お客さんの助けで見えない壁を開け開幕を告げます。②ペンキ屋さんのパネルスペクタークル。 パネル2枚のパフォーマンス。ペンキ屋さんの手が伸びたり足が伸びたり。実は2人による身体のマジックだったのです。③ボールジャグリング ペンキ屋さんのバケツから出てきた3色のボールで2人のペンキ屋さんはジャグラー自慢。1個、2,3,個。④マイムマジック カタカタと機械仕掛けのピエロ、突然しゃべりだす。無いものが見えてくるマイムテクニックと、無いものが現れたり消えたりするマジックのテクニック競争⑤コミックマイム 画家とモデル 描きたい画家と嫌がって逃げ回るモデルの人形のドタバタコミックマイム。⑥パントマイム教室 パントマイムは身体の遊び、足の裏から膝、腰、胸、そして肩や首。それぞれを動かしながら体の言葉を知ってゆきます。最後は、表情です。みんなで挑戦、マスクマイム。⑦マイム&ジャグリング。マイムとジャグリングをドッキングさせたキッチンマイム⑧メルヘンマイム 道化師の綱渡り。⑨フィナーレ。フラッグ、シガーボックス、ディアボロ。最後は高さ4mのバランス芸。道化師達のお送りする舞台サーカスです。		
演 目 選 択 理 由	道化師は、何処にでもいるキャラクターです。どこかで会った事のあるキャラクターです。つまり、特別な設定や、役柄ではなく今ここで起こる人間のドラマを観客と共有することになります。クラウンは、子どもの心に棲んでいるキャラクターです。ですから自分の仲間の事として体験し、同一の発想として鑑賞してもらえます。また、言葉無き行為故に、自らの言葉で解釈することとなり、コミュニケーション能力の向上に役立ちます。登場人物が操る高度なクラウンテクニックを目にし、人の能力の可能性、即ち自分の中にもある可能性として観て頂けると確信してます。		
児 童 ・ 生 徒 の 共 演 , 参 加 又 は 体 験 の 形 態	1 公演前、の体育館を劇場にする準備、日常の感覚を演技者として集中するための準備を一緒にします。舞台の整備。準備体操と小道具の点検。スキルの確認。 ストレッチと一緒にマイムテクニックの復習をします。 クラウンスキルのウォーミングアップをしながら、その道具に触れてもらいます。 2 幕開けやマイム教室に出てくる壁のマイムテクニックの基本壁に挑戦してもらいます。 3 マイム感覚や基本を体験した後は、独自のマイム創造です。全員が樹に挑戦。木の情報を皆で集めた後は、5人で1本の木の生長を演じてみます。 4 パントマイム教室で身体言葉(表情)を理解し、客席に座ったまま全員でも出来るテクニックの基本に続き、顔を使ったマスクマイムを一緒にやります。		

出 演 者	あらい汎 中山裕貴 渋谷加奈子 浅沼千鶴子 OR 井川ちなみ		
	出 演 者: 4 名 <u>ス タ ッ プ: 3 名</u> 合 計: 7 名	機 材 等 運搬方法	積載量 1.5t 車 長 4.8 m 台 数 2 台

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・無) 会場設営の所要時間(時間程度) <table border="1"> <tr> <th>到着</th><th>仕込み</th><th>本公演</th><th>内休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr> <tr> <td>8 時</td><td>8 時～11 時</td><td>13:30 時～15:00 時</td><td>0 分</td><td>15:00 時～18:00 時</td><td>18:00 時</td></tr> </table> ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出	8 時	8 時～11 時	13:30 時～15:00 時	0 分	15:00 時～18:00 時	18:00 時
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出													
8 時	8 時～11 時	13:30 時～15:00 時	0 分	15:00 時～18:00 時	18:00 時													
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	50 人位まで ※ワークショップへの参加対象学年は小学生高学年と中学生になります。																
	本公演	400 人																
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	パントマイムの特徴や道化師の歴史の解説。短編パントマイム作品「老人と風船」を見てもらいます。 表現したくなる身体が発見。⇒参加者で埋める空間。地面や空を身体で埋めてゆきます。 身体表情⇒つま先歩き、踵歩き、ベタ足歩きで気分が変わります。身体の色々な部分を動かし、意識する事で身体に様々な言葉がある事を体験します。 マイムテクニック⇒重さの表現は実際に重い身体を作り出すことです。壁のマイムではもう一度壁に触れ、壁を観察し、言葉にし、それを体に置き換え身体で作出し、初めて表現する事ができます。 木や花をマイムする⇒参加者全員が種になり、そだちゅ、花崎、実を着け枯れて種に戻るまで。 ジャグリング⇒身近にある生活用品で遊んだのが始まりです。物との素朴な関係と、物を観察する事で物の特徴を知り、ボールジャグリングを体験してもらいます。その後お互いに教え合い本番に備えます。																	
ワークショップ 実施形態の意図	特殊だと思われるパントマイムが、人々の日常生活の中にいっぱい転がっている表現方法である事を知ってもらい、マイムは特殊な方法ではなく、日常生活の中で使っている表現であることを知る。 身体を持っている多様な表情を知り、それが自己表現(コミュニケーション)の道具となり、他者も体で思いを表現している事を知り、人の沈黙の中にたくさんの言葉が潜んでいる事を知ってゆく。 パントマイムは、色々な物まねが原意です。真似する事で物や、人の心に近づけます。 ジャグリング体験では、身近に転がっている物に新しい発想を持ち、やれば必ずできるという自信を持ってもらう。																	
特別支援学校での実施における工夫点	パントマイムは色々な物真似という意味です。生活の中で見慣れている物の真似をしてもらいます。その身体能力によって手のみ、顔のみで真似をして見ます。その真似を互いに伝えていきます。 例えば座っていても出来るマイムテクニックを向かい合ってやってみます。 ジャグリングは、その身体能力によって仲間や付き添いの先生との投げあい、又は、手渡しリレー等とアレンジして行います。																	
実 施 可 能 時 期 ◇はB区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。																	

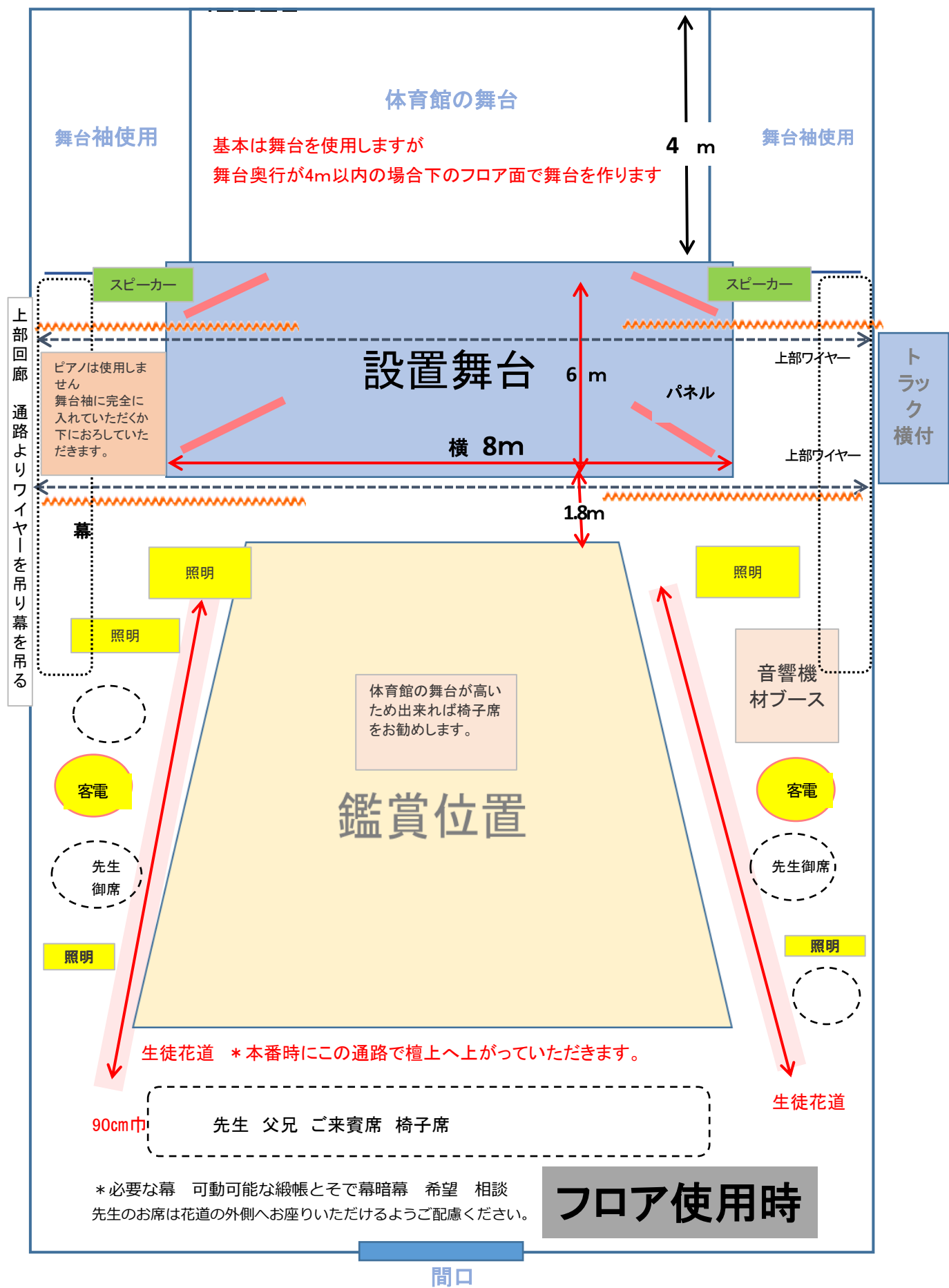
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	1107	分野	伝統芸能	種目	演芸	ブロック	I	区分	A区分
公演団体名	パントマイム&クラウン「劇団汎マイム工房」				制作団体名	(有)PAC汎マイム工房			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	1室	条件	体育館近め 水回り使用、トイレの近く希望。窓目隠し * 理科室調理室代用可能				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			バン	2台			
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			499cm×169cm 高さ228cm				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要 駐車場は別の場所でも可能です				
	—	横づけができない場合の搬入可能距離 *			平地10m程度 台車必要。				
	可	搬入経路の最低条件			出来れば平地。雨天時は雨を避けて通る。 搬入物に幕・照明音響機材・パネル数枚・道具衣装があるため。				
		理由			音響機材 砂袋など重量がある物があるため				
	可	設置階の制限 *			エレベーターの設置及びお手伝いがあれば2階以上も可				
	可	搬入間口について 単位:メートル	幅	200cm	高さ	200cm			
WSについて	可	参加可能人数		50人					
	不可	学年の指定の有無 *		あり	指定学年 *	高学年小学校5.6年中学生			
	可	所要時間の目安 単位:分		100分					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの 所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイム スケジュール)の目安をご参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		400人					
	可	舞台設置場所 *		基本的には舞台使用、狭い場合はフロアに舞台を作ります。 ※詳しくは会場図面(フロア使用時)をご覧ください。					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	8m	奥行	4m	高さ	450cm	
	可	体育館の舞台を使用す る場合の条件		舞台袖スペースの確保 *		要 出演者待機と道具を置く			
	舞台袖スペースの条件 *			袖に荷物の無い状態。					
	緞帳 *			要	バトン *	要 バックに大黒幕使用			
	可	遮光(暗幕等)の要否 *		要	理由	ブラックライト使用(暗間で光る効果)			
	不可	ピアノの調律・移動の要 否		指定位置へのピアノの 移動 *		要	ピアノは舞台外に移動 図面参照		
	ピアノの事前調律 *			不要					
	—	フロアを使用する場合の 条件	バスケットゴールの設 置状況 *		格納されていれば可				
	可	公演に必要な電源容量		100A ※主幹電源の必要容量					
	その他特記事項								
		会場が2階より上の場合、道具搬入にお手伝いをお願いします。							
		舞台面に、かけ階段が必要です。無い場合は代わりになる箱、台をお借りします。							
	客席側の窓に暗幕が無い場合はマットなどで代用いたします。								

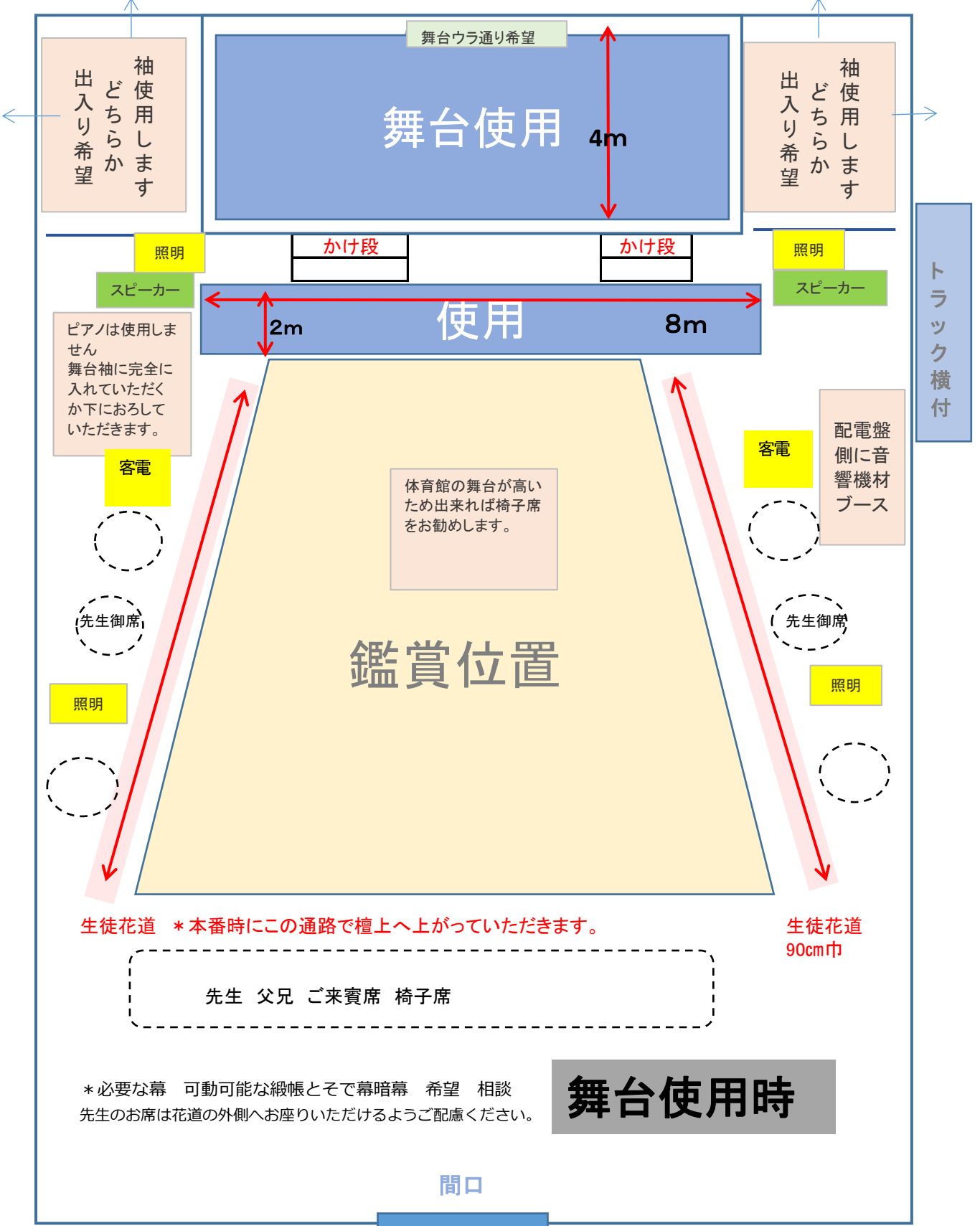
会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの可否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	10m程度			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	10m程度			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

劇団「汎マイム工房」

1976年あらい汎によりパントマイム専門劇団として創立された。あらい汎は1982年イタリアで開かれた世界マイムフェスティバルでマイムソリスト賞を翌年の演劇祭でグランプリを獲得している。現在は、アンサンブル作品の他ソロライブ公演、専門学校、大学の講師も兼ね俳優として映像分野でも活動している。

劇団は、国内での学校公演、鑑賞会公演、のほか自主公演も手掛け、默劇と呼ばれる長編マイム劇で海外公演も多数手掛けている。現在までに、ポーランド、イタリア、ブルガリア、オーストラリア、台湾、フランス、ギリシャ、ユーゴスラビア、イギリス、シンガポール、など招聘公演に出演している。

また、パフォーミング、アーツ、カレッジと呼ぶ養成所を運営。パントマイム、ジャグリング、バレエ、タップダンス、クラウン芸などをカリキュラムに若手指導にも力を入れている。



開催日時

開催月日	開催校	開催校以外の地元主催者

知ってますか？ ~10月1日は「国際音楽の日」です~

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていく為に「国際音楽の日」とすることとしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

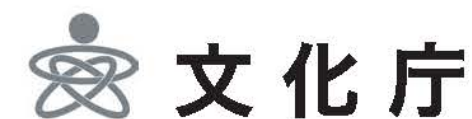
文化芸術による子供の育成事業 — 巡回公演事業 —



文化芸術による子供の育成事業 — 巡回公演事業 —

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



文化庁

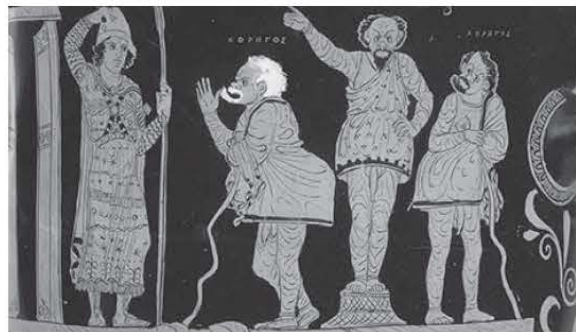
パントマイム?

紀元前200年、古代ギリシャにMIMOS（ミモス）と呼ばれる無言道化師が誕生しました。声の出なくなった役者が身振り手振りだけで演じたのが評判となり生まれた芸だと言われています。

PANTO（パント）とは、色々な・総合的という意味です。

MIME（マイム）は、物真似という意味です。作品が、踊り、曲芸、お芝居などにより構成されているものをパントマイム、短い寸劇として演じられるものをマイムと呼んでいます。日本では言葉無しで演じられるところから、「黙劇」、「無言劇」と訳されています。

ギリシャで生まれイタリアへ渡りフランスで花開いたのですが、日本にも古くから能、狂言、歌舞伎の「だんまり」にも見受けられるように、芸能の一部として存在しました。



MIMOS(紀元前380年頃の喜劇を描いた垂絵)

クラウン?

日本では、ピエロと呼ばれるキャラクターです。日本語に訳すと道化師となります。仏の道を教化（化）する先生（師）のことです。世界には色々な宗教があります。教義を広める為に、街頭や広場や教会で唄ったり踊ったりして信者を獲得していった歴史があります。道化師もクラウンも、古くは、神事と関係があったのです。日本の猿楽もそうした芸能の一つです。

尚、クラウンの語源は、馬鹿、間抜け、のろまなどの意味を持つヨーロッパの古語です。18世紀にヨーロッパで活躍したグリマルディーという芸人に、客が「クラウン!」と呼び掛けたのが始まりと言われています。

ピエロというのは、ひとつのキャラクターの名前で、イタリアで生まれたベドロリーノというキャラクターがフランスでピエール、発展してピエロと呼ばれたのですが、現在は死語となり欧米では通用しない言葉になってしまいました。

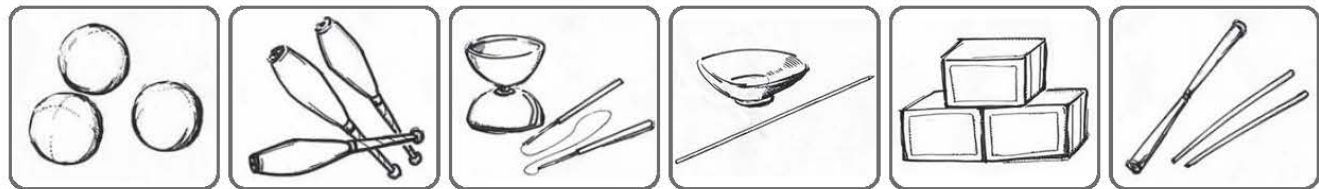


クラウンのキャラクターの一例
(左から、オーグスト/ピアンコ/ピエロ)

ジャグリング?

騙す、はぐらかすという意味です。日常生活の周りには、色々な物が転がっています。子供の頃は、不思議だったり、珍しかったりして、撫でたり、さすったり、投げたり分解して遊んだ物も次第に見慣れて新鮮さが失われてきます。しかし、子供の頃の物への眼差しを思い出し遊び始めた大人がいたのです。近頃は電子機器で出来た玩具が幅を利かせていますが、物が無かった頃は、人の素朴な発想と努力が遊びを作り出していったのです。

現在は、クラウンスキル用として作られた物ですが、元々はそこらに転がっていた物なのです。余った布で作ったお手玉、お爺さんが被っていた古い帽子、捨てられていたピン等です。ちなみに、ボールジャグラーは、江戸時代に海外にわたった日本人がお手玉を見せ、それが西洋風に発展したものだといわれています。



ボール

クラブ

ディアボロ

皿まわし

シガーボックス

デビルスティック

サーカス?

1786年、イギリスの退役軍人フィリップ・アストレーによって始められたのが最初です。馬の曲芸が中心だった為、円形にして馬が走り続けられる形にしたものです。その後、幕間に道化師や曲芸を起用し笑いのあるバラエティーな構成になり、サーカスは何人もの優れたクラウンを生み出しました。

広大なアメリカでは、テントの中に3個の円形舞台を持ち、鉄道も自前で敷設するなどという巨大なリングリングサーカス団が生まれました。しかし、テントの火事で規制が厳しくなったり、演出の古さで飽きられて衰退の一途を辿ることになったのです。この衰退を嘆いたフランス政府は、1986年国立のサーカス学校を開校しました。そこから、新たなアーティストが生まれ、現代風な新しいアートサーカスが生まれ始めています。

プログラマー

ピエロマイムファンダー

ロープスペクタクル

街の朝、生き物達の目覚めをイメージした場面です。私達の身の回りにあるなんでもないものが、舞台上で不思議な世界を作り出します。

旅の道化師

古ぼけたボストンバッグをもったピエロがやってきます。道に迷った迷子のピエロです。突然バッグが動かなくなってしまいます。旅に疲れたボストンバッグ。ボストンバッグや山高帽を使った道化芝居です。



パネルスペクタクル

ペンキ屋さんに扮したピエロの登場です。2枚のパネルに挑戦。手足が伸び、身体が宙に。マイムは身体の遊びから始まります。

ボールジャグリング

ペンキ屋さんのバケツから色鮮やかなボールが現れます。2人のクラウンによるボールの奪い合い。見事なジャグリングをお楽しみ下さい。

★生徒さんのジャグリング大会

ジャグリングをする為の道具は、様々です。ジャグリングの始まりは、日常生活で使っている物や捨てられてしまった物で遊んだのが始まりだったからです。皆さんの身の回りにも新しいジャグリング道具が一杯転がっています。



コミックマイム「画家とモデル」

画家とモデルの人物とのドタバタコミックマイムです。

パントマイム教室

ご覧のようにパントマイムは、身体の世界です。ワークショップに参加できなかった皆さんにパントマイムについてお話しし、そして一緒に演ってみましょう。

★生徒さんのパントマイム発表会

パントマイムの発表の舞台です。応援してください。

ヨーロピアンメルヘンマイム

玉乗り、綱渡り。道化師の得意技。今日は成功するでしょうか。応援してください。

フィナーレ

一輪車、バランス芸など、サーカス小屋を思わせる賑やかなラストステージ。



あらい汎

キャスト あらい汎

スタッフ 構成・演出：あらい汎

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演 劇】	<u>児童劇</u> , 演劇, ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無 (該当する方に○を付してください。)

あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制 (該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他 ()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	きぎょうくみあいげきだんかぜのこきゅうしゅう 企業組合劇団風の子九州		
代表者職・氏名	代表理事 仮屋 祐一		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒814-0002 福岡県福岡市早良区西新 5 丁目 5-13 (最寄り駅・・・福岡市営地下鉄空港線 西新駅)		
電 話 番 号	092-841-7889	F A X 番 号	092-841-7896
ふ り が な 公 演 団 体 名	げきだんかぜのこきゅうしゅう 劇団風の子九州		
代表者職・氏名	代表 仮屋 祐一		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒814-0002 福岡県福岡市早良区西新 5 丁目 5-13 (最寄り駅・・・福岡市営地下鉄空港線 西新駅)		
制 作 団 体 設 立 年 月	1985 年 4 月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員 代表理事 仮屋祐一 理事 浅野由美子 理事 川島二郎 理事 中畠 司 監事 矢野ひとみ	団体構成員及び加入条件等 【創造部・・・15名】 浅野由美子、川島二郎、中畠 司、小池勇治、玉木聡美、 岩永宏子、井上真利、小山 隼、中山由美、山口咲希、 高山洋輝、浦 美佳、寺崎花絵、竹下裕真、稲永清音 【企画経営部・・・6名】 仮屋祐一、鈴木恵美、矢野ひとみ、上村 洋、田川智土、 村垣洋子 加入条件等・・・18 歳以上の健康な人 (面接・オーディションあり)	
事務体制の担当	<u>専任</u> ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	仮屋 祐一
経理処理等の 監査担当の有無	<u>有</u> ・ 無	経理責任者名	鈴木恵美

制作団体沿革	企業組合劇団風の子九州は、1985 年東京の劇団風の子から運営独立し「劇団風の子九州班」として福岡市に創立され、その後 1993 年に法人独立し現在に至る。 児童・青少年演劇の制作と上演・普及活動を行っている。		
学校等における公演実績	【2017 年度公演実績】 小学校公演：6 作品 181 日 238 ステージ 幼稚園・保育園公演：7 作品 109 日 121 ステージ 子ども劇場公演：9 作品 116 日 134 ステージ その他(行政、学童保育、児童館、自主公演等)：9 作品 79 日 86 ステージ 計 579 ステージ		
特別支援学校における公演実績	【福岡県】福岡中央特別支援学校、南福岡特別支援学校、福岡県立特別支援学校北九州高等学園、嘉穂特別支援学校、 【長崎県】鶴南特別支援学校、大村特別支援学校 【宮崎県】みなみのかぜ支援学校、赤江まつばら支援学校、清武せいりゅう特別支援学校、くろしお支援学校、児湯るびなす支援学校、みやざき中央支援学校 【長崎県】川棚特別支援学校、希望ヶ丘高校特別支援学校、諫早東特別支援学校 【沖縄県】島尻特別支援学校、宮古特別支援学校 ほか公演実績多数 【福島県】大笹生支援学校 ほか公演実績多数		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	DVDを提出します。 また、下記の URL からニュースに取り上げられた映像の視聴が可能です。 https://youtu.be/PBCbKqUaYfM
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: なし PW: なし
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内容

【公演団体名 劇団風の子九州】

対 象	小学生 (低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生				
企画名	「あっかんべー！」は勇気の言葉				
本公演演目	やだ、やだ あっかんべー！				
原作 / 作曲 脚 本 演出 / 振付	作・演出 / あさのゆみこ 音楽・効果 / 曲尾友克 美術 / あさのゆみこ 公演時間 (75 分)				
著作権	-	制作団体が 所有	○	制作団体以外が所有する事 項が含まれる	有 (制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	【あらすじ】 山あいに住む一人暮らしのおばあちゃんの家に移ってきた内気な小学 4 年生の智 (と も)。しかし智は本当は引越してきたくありませんでした。すごい田舎だし、お化けみたいなおばあちゃんはいるし…。ある日、智がおばあちゃんの家を探検しているとどこからか声が聞こえてきました。おばあちゃんの独り言かなと思っていたら…!? 泥棒? おばけ? 実はおばあちゃんの家には妖怪あまのじゃくのジャクが同居していました。智と友達になったジャクですが、最近なんだか弱ってきました。その原因は裏山の開発とそこに住まう妖怪土蜘蛛が関係していました。智はジャクを救うために裏山へ走り出しました。はてさて、智はジャクを無事救うことができるのか? 【作品への思い】 かつて子供たちは群れて遊びを生み出し、人と人との関係も遊びの中で学び、ごく自然に身につけていったように思います。それは正に生きていく力を蓄える大切な時間。しかし今、その大切な時間を持ちにくい社会へとますます拍車が掛けられて来ているように感じます。そしてその影響は自己肯定感の低い、心の不安定な子供たちを生み出しています。そんな都会の生活を送ってきた「やだやだ」が口癖、何をやってもダメと思っているこの物語の主人公・智ですが、物凄い田舎に移ってきて、おばあちゃんや妖怪たちとの出会い、自然の中の生活体験を通して強い心が育まれ、友だちジャクの角を取り戻すために恐ろしい土蜘蛛のところへ走り出します。私たちはこの作品を通して子供達に、子供時代を子供らしくたくましく、困難にも真正面から立ち向かっていく勇気、生きていく希望を感じてもらいたいと考えます。 【キーワードのせりふ】 <u>おばあちゃん / よかよか。智は「智の時間」を歩いとると。人と比べてもつまらん。智がゆっくり歩きたいならそれでよか。ばあちゃんだって、ばあちゃんの時間を歩きよる。誰にも邪魔させんよ。</u> (行き過ぎた競争社会にあおられて自分を見失いがちになる子供達へのメッセージです。) <u>おばあちゃん / ばあちゃんは「あっかんべー」ってすると心がスーッと元気になると。ほれ、智もやってみらんね。</u> (自己肯定感の無さから、嫌なことも嫌といえず自分の気持ちを友だちに対して、表現しづらい現代の子供達に送るかわいらしい魔法の言葉「あっかんべー」。終演後はいっとき学校ではやるそうです。) ＊ 社会保障審議会推薦児童福祉文化財 (舞台芸術)				

演目選択理由	＊ 最近、教育現場の先生方から不登校や保健室登校の低学年化が進んでいると聞きました。思春期に入る前から自己肯定感が少なく、友だちとコミュニケーションをとりづらい子供たちが増えてきているとの事。主人公の智も同じで何事にも「やだやだ」が口癖ですが、物語が進行するにつけ友達のために勇気ある行動を取り始めます。智のようなおとなしい子供たちにはちょっとした勇気を、強い子供たちにはおとなしい友だちへの共感を学んでもらい、コミュニケーション能力の育成を図りたいと考えます。 ＊ この事業の目的の一つ「発想力の育成」は体験や模倣から鍛えられます。子供達の感想文に「4人だけで劇をしていたけど10人ぐらい人がいるように思いました。」とか、「あんな劇とか歌を4人するのがびっくりしました。」とあります。この演目は、様々な役が登場しますが、4人の俳優だけで楽しいキャラクターをスピーディーに演じ分けるために様々な仕掛けが用意されています。また、大道具はセンターの二畳の平台と自在に変化する4本の柱だけで、ある時は森の中、ある時はおばあちゃんの家にと様々な場面に瞬時に変化し、子供達の想像力を刺激します。このような驚きや刺激が発想力の向上の素となり、舞台芸術への興味と、将来の芸術家の育成や芸術鑑賞能力の向上につながると考えます。		
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	＊可能であれば、二場面に出演してもらいます。(学年は主人公と同じ4年生がベスト) <u>場面①</u> おばあちゃんの家に移ってきた智がよく一人で遊びに行く森の中。三人の俳優たちが、森の中の様子をマイムで表現しますが、その中の表現(蝶、枯葉、水溜り、コスモス、トンボ)と一緒に演じてもらいます。(上限6名) <u>場面②</u> エンディング。俳優たちと一緒にテーマソングを歌い、踊ってもらいます。(人数は一クラスほど)		
出演者	川島二郎、岩永宏子、高山洋輝、浦 美佳		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 4名 スタッフ: 0名 合計: 4名	機材等 運搬方法	マイクロバス 車長 7m 台数 1台

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有 ・ 無) 会場設営の所要時間(2 時間 30 分程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	8:30	8:30～11:00	13:30～14:45	なし	15:30～17:00	17:00
	↑ *4 時限目に出演する子どもたちとのリハーサルが入ります。 *午前公演の場合、前日3時間程度の仕込、2時限目リハーサル、3,4 時限目本番、15:00 搬出完了 ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。					
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	4年生全員				
	本公演	場面①6名まで 場面②4年生全員				
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	*出演場面の練習が主になるので、主人公と同学年の4年生に参加してもらいます。 <u>ワークショップの流れ</u> ① 劇団の自己紹介をします。 ② リラックスするために最初にちょっとした表現ワークをします。 ③ お芝居のあらすじを紙芝居仕立てで話します。 ④ ニグループに分かれます。可能であれば別々の場所での練習。 ☆ 場面①チーム 選抜の6名ほどと劇中に登場する花や虫等の身体表現の練習をします。 ☆ 場面②チーム エンディングの歌とダンスの練習をします。 (ちなみに、場面①チームはこの日は歌とダンスの練習は出来ませんが、後日学校で練習して公演当日、出演することは可能です。) ⑤ 最後に、お互いのチーム毎に、この日の練習の成果を見せ合います。					
ワークショップ 実施形態の意図	子供たちは思春期の入り口にさしかかる頃、自我の目覚めと共に他者からの目を意識し始めます。そのことにより人前に立つ、または人前でしゃべる、ましてや人前で演じるということに相当なプレッシャーを感じる子どももいます。そこで、演劇とは「ごっこ遊び」や「まねっこあそび」の延長であり、今回の舞台表現は「遊びとして楽しんで、思いっきり演じてほしい。」と伝えるためのワークを心がけます。 ① 劇団との初めての出会いなので、お互い緊張感を取り除くために、体育館いっぱい動き回れる表現ワークを行います。 ② 演目の全体像が想像出来るように、あらすじを説明して、子どもたちが登場するシーンがどのような意味合いがあるのかをイメージしてもらいます。 ☆場面①チーム セリフがない身体表現です。一人ずつ表現するのではなく、友達同士合体して表現するので、恥ずかしさも少なく、友だちと協力して表現する楽しさが育成できます。 ☆場面②チーム 歌とダンスを楽しく表現できるような指導を心がけます。体育館フロアーに実際の舞台の寸法を記し、客席からの登場方法、実際の踊る位置、退場の仕方なども					

	練習して、子供達の不安を取り除く努力をします。 ③ 最後にお互いのチームで見合うことにより、相手チームの頑張りや、日常とは違う友達の表現に刺激を得て、自分や自分たちのチームを省みることになり、本番当日までの練習にやる気を持って向かうことが出来るようになります。
特別支援学校での実施における工夫点	二回の体験場面は原則として実施できるように工夫しますが、各校、各子どもたちにより被支援の状況が異なるので先生方と綿密な打ち合わせを行い、表現方法の可能性を探っていきます。例としては、全員で鳴り物を持ってリズムをとりながら歌い、先生方が車椅子に一人ずつ付いての車椅子ダンスを披露したこともあります。
実施可能時期 ◇はB区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

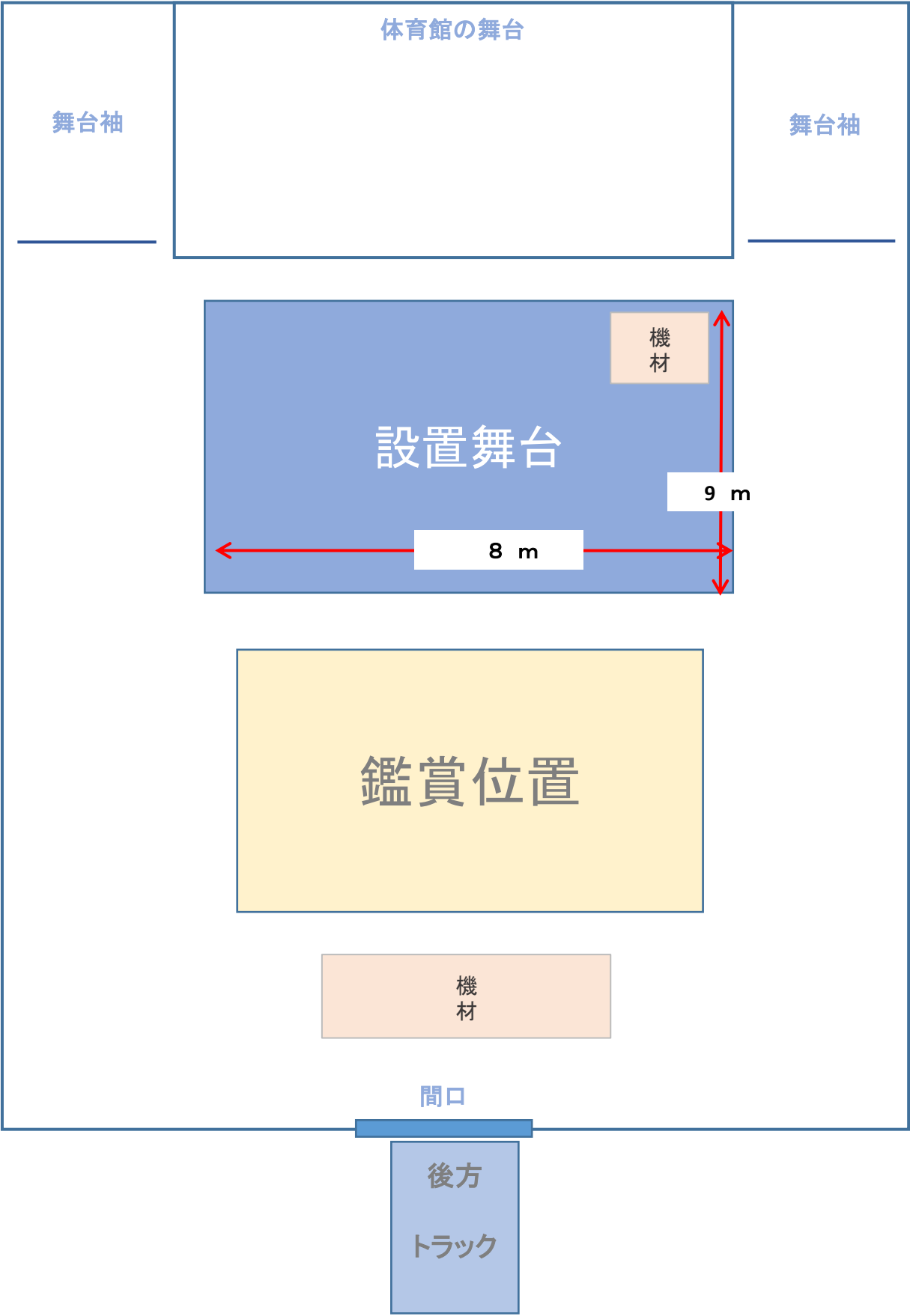
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	K121	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック	I・J	区分	C区分
公演団体名	劇団風の子九州				制作団体名	企業組合劇団風の子九州			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等						
控室について	可	必要数 *	不要	条件		体育館ステージが控室として使用できない場合は1室必要です。		
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			中型バス 1台			
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			マイクロバス(長さ6.99、幅2.03、高さ2.58)m			
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要			
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			問わない			
	可	搬入経路の最低条件			・雨の場合、道具が濡れない経路が望ましい。			
		理由			音響器材、照明機材、大道具等がある為。			
	可	設置階の制限 *			問わないが、1階が望ましい。			
	不可	搬入間口について 単位:メートル	幅	1.8m		高さ	1.8m	
WSについて	可	参加可能人数			40名程度まで			
	可	学年の指定の有無 *		あり	指定学年 *	小学校4年生		
	可	所要時間の目安 単位:分		85分程度(途中休憩あり)				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			200名程度まで			
	不可	舞台設置場所 *			フロアに設置			
		舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	8m	奥行	9m	高さ	3m
	—	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			舞台は控室として使用。 使用不可の場合、控室1部屋必要。		
	—		舞台袖スペースの条件 *			無		
	—		緞帳 *	下がない場合、控室として1部屋必要です		バトン *	不要	
	可	遮光(暗幕等)の要否 *		要	理由	完全遮光でなくても公演可能。一部でも構いません。要相談。		
	—	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動 *		不要	※指定位置は会場設置図面に御確認ください。		
	—		ピアノの事前調律 *		不要			
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		問わない			
	可	公演に必要な電源容量		60A		※主幹電源の必要容量		
	その他特記事項							

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.8m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

感想文

すごく、かんとしました。はじまったときに、おどりがおもしろかったです。ともおねちゃんとかくが、すごかったです。
(1年生・男子)

心にのこったところは、うたがこころにのこりました。
(2年生・男子)

さい初は、どんなげきがあるのかワクワクしていました。すごく面白いげきでした。おばあちゃんと、じゃくが一番面白かったです。土ぐもは、最初コワイイメージだったけど、本当はやさしいんだなあと思いました。終わった時、また見たいなあと思いました。
(3年生・男子)

ほくが、一番心に残った場面は、ともちゃんが、じゃくの角を命がけて取ってきて、じゃくを助けるところです。なので僕もこまっている人がいたら、ともちゃんみたいに助けてあげたいです。
(4年生・男子)

私は「あっかんべーをすると負けな気持ちになるんだよ」というおばあさんのセリフを聞いて、「これだ!」と思いました。くやしけどあきらめようという時はたくさんあります。そんな時でもあっかんべーをして負けなぞという気持ちになろうと思いました。来年も来てください。
(5年生・女子)

女の子は、学校にあんまり行ってなかったけど、鬼の角を友達と一緒に取り戻して、最後は、学校にいったのかなといったのが、心に残りました。
(6年生・女子)

一人の人が色々な役をこなし、台詞覚えも大変なことだろうと思いました。子ども達への劇ですが、人に対する思いやり、優しさもメッセージとして込められていたし、人の生き方までも示されていたなあと思いました。また、人と自然との共存ということもテーマだったのではないかなあと思いました。今日は、何かわかりませんが、最後のほうでは感動してしまい、自然に涙が出てしまいました。一年生の子ども達もすごく楽しんでいました。
(先生・女性)



劇団紹介

■日本児童・青少年演劇団協同組合加盟 ■全国児童・青少年演劇協議会加盟
■アシテジ(国際児童青少年演劇協会)加盟

劇団風の子九州は、1985年劇団風の子より独立して誕生した、九州の福岡に本拠を置く児童青少年演劇の専門職業劇団です。

“子どものいるところ、どこへでもとんでいく”を合言葉に、九州・沖縄各地の街中や山間部の集落、点在する離島を駆け回ってきました。

’90年からは国内だけでなく、韓国、中国、インドネシア、パキスタン、インド、オーストラリア、シンガポールなど、アジアを中心に海外公演にも出かけ、多くの人達との交流を深めてきています。

2002年からは、韓国の劇団サダリとの合同公演作品『マンナム』を創り上演してきました。アシテジ(国際児童青少年演劇協会)の国際フェスティバル in ソウルでは日本代表としても参加しました。

これからも地域で、“子どもたちと共に未来を創る劇団”として、従来の演劇模式にこだわらず、遊びや日常生活の中から、新しい創造と表現の世界を追求し広げていきたいと思っています。



劇団風の子九州

〒814-0002 福岡市早良区西新5-5-13
TEL092-841-7889 FAX092-841-7896
ホームページ: <http://www.kazenoko-kyushu.or.jp>
E-mail: info@kazenoko-kyushu.or.jp

■北海道事務所011(726)3618 ■東北事務所0241(23)0812 ■首都圏事務所042(652)1001 ■中部事務所058(215)7780 ■関西事務所075(957)8502 ■中国事務所082(870)0215

やだ、やだ あっかんべー!



劇団風の子九州

作・演出/あさの ゆみこ 音楽・効果/曲尾 友克 美術/あさの ゆみこ 制作/矢野 ひとみ

やだ、やだ あっかんべー!

あらすじ

山あいに住む一人暮らしのおばあちゃんの家で、引っ越してきた小学校4年生の女の子智。でも智は引っ越して来たくありませんでした。すこい田舎だし、お化けみたいなおばあちゃんはいやし…。すこし内気な智は、おばあちゃんとも転校したばかりの小学校にもなじめず、学校に行かなくなってしまいました。ある日、おばあちゃんの家を探検していると、声が聞こえます。「おばあちゃん、年だから独り言がおおいのかな?」と、思っていたら、独り言じゃなかったのです。泥棒? お化け?

不思議なおばあちゃんと謎の同居人。そして裏山にはまだまだ、なにが潜んでいるようです。それは、妖怪…。ひょんな事から、その妖怪を救うことに!?

はてさて、内気な智は妖怪を救うことができるのか? さあ、冒険のはじまりはじまり!



演出の思い

最近、『自己肯定感』という言葉をよく耳にします。「自分はかけがえない存在」と思える気持ちのことだそうです。今、この『自己肯定感』が低くなってきていると言われてます。私は中高生と出会う機会がありますが、一人一人の『自己肯定感』の高い、低いがわかるわけではありません。でも、この頃、不安定な子どもたちが多くなってきているように感じます。心の中が満たされていないような、ポカリ穴が開いているような。そして、誰かに自分を認めてほしいと思っている。この物語の主人公もそうです。なにをやってもダメと思っている智は、体験をすることで強くなっていきます。私たち大人や社会が、子どもたちの体験を奪わないようにしたいものです。そして、体験を通し、ありのままの自分を受け入れ、「私の時間」を歩いてほしいと思っています。

あさのゆみこ

制作にあたって

困難にも真正面から立ち向かっていく勇気を!!

異年齢で、毎日のように外遊びする子どもたちの姿が見られなくなってきたと言われ始めておよそ四半世紀以上は経つでしょうか。

競争社会の波にのまれ、ますます塾や習い事に忙しく、合間の時間を利用し、ゲーム機に没頭する子どもたち…

かつて群れて遊びを生み出し、人と人との関係作りも遊びの中で学び、自然と身に付けていったように思います。それは、まさに生きていく力を蓄える大切な時間。その大切な時間が、ますますできにくい社会へと、より拍車がかけてられてきているように思います。

子ども時代を子どもらしく、たくましく、困難にも真正面から立ち向かっていく勇気、生きていく希望を、この作品を通して感じてもらえたらと思います。

矢野ひとみ



内気な女の子、智ちゃん。
転校してきた学校には、なかなかなじめません。
行きたくない…。



ある日おばあちゃんの家を
のぞいてみると…
どこからともなく声が…
誰? どちら? どうぞ? ほう? ほう?



おばあちゃん家の裏山にひそむ
妖怪きつねのゴン姉さんとサトリ!



裏山にひそむ妖怪土蜘蛛。
2人の運命は…?



キャ〜
気持ち悪い〜
何笑ってるの〜?



何やら見つけたゴン姉さん。
いったい何をするつもり…



そう〜とそう〜と
気をつけて!!

この作品に登場する妖怪たち

サトリ



獣のような姿の妖怪。読心術のよう
人の心を見抜いて話しかけてくる。

あまのじゃく



悪鬼神・小鬼・物まねがうまく他人の心
を操るのにたけている。

狐



人間に化けたり、人に乗り移って病氣
をもたらしたりする「水溜り」の妖怪。
馬の骨などを頭に載せて化ける。

人面樹



山中にあつてその花が人の顔に似てお
り、ときに笑うが、笑うと落ちてしま
う。

カッパ



川や池などの水界に住む妖怪の童子
の姿としておかつは頭に皿のような
ものがあつてそこに水をはたいて
いる。